

第四十五回帝國議會 鐵道敷設法案委員會會議錄(速記)第五回

會議

大正十一年一月三十一日午前十時五十五分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 富安保太郎君

理事 渡邊 祐策君

理事 長峰與一郎君

理事 正君

青木恆太郎君

牧野 良三君

河相 三郎君

金澤安之助君

同月三十一日委員植原悦二郎君辭任ニ付其ノ補闕トシテ砂田重政君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

鐵道大臣 元田

出席政府委員左ノ如シ

鐵道次官 石丸

鐵道省監督局長 井出繁三郎君

鐵道省運輸局長 中川 正左君

鐵道省建設局長 大村錦太郎君

鐵道省工務局長 岡野 昇君

鐵道省工務局長 高洲 清二君

鐵道省經理局長 別府丑太郎君

鐵道省參事官 木下謙次郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

鐵道敷設法案

○富安委員長 唯今ヨリ開會致シマス、一寸其前ニ御報告申ス事ガゴザイマス、電報ガ三本來テ居リマス、群馬縣ノ藤岡町ヨリ「鐵道敷設法案通過願ム」一ツハ京都府和塚村長ヨリ「鐵道敷設法案通過願フ」一ツハ茨城縣ノ猿島郡町村長ヨリ「鐵道敷設法案通過盡力アリタシ」此三本ノ電報ガ參テ居リマス、御報告申シテ置キマス——唯今ヨリ開會致シマス、荒川君

○荒川委員 一昨年ノ所謂鐵道十年計畫ト云フノハ、政府ハ十年計畫ト云フ名ヲ氣ニシテ、御避ケニナルヤウデアリマスガ、ソレハ十年ヨリハ早クデモ出來ルト云フ、何カ別ニ方針デモ立テ居ルノデアリマスルカ、私共ノ考ヘル所ニ依リマスレバ、豫算關係ノ上ニ於テモ、中々大正十八年迄ニハ出來得マイト思ヒマス、今日ノ繼續豫定費ヨリ、尙ホ甚シキ

ハ十億以上ニモ上ル追加ヲ要スベキモノト思ヒマスカラ、此際簡單ニ御説明ヲ願ヒマス

○石丸政府委員 政府ハ十年計畫ト云フ言葉ヲ避ケルト云フ御話ガアリマスガ、是ハ避ケルノデモ何デモナイノデアリマス、吾々ガ十年計畫ト云フ名ヲ立テ、計畫シタモノナレバ、十年計畫ヲ標榜スルコトハ差支ナイノデアリマスガ、豫算等ヲ組ムトキ二十年計畫ト云フ名ノ下ニ積タモノト、十年ニ是ダケノ事ヲヤルト云フノトハ大變ニ違ヒマス、質問者ノ仰セノ如ク、物價騰貴モアリマスシ、又色々ノ關係ニ於テ豫算ノ變化ガ起リマスカラ、凡ソ十八年迄ノ年度割ヲ造リマシテ、サウシテ其中デ大藏省ト話ヲ極メテ八千万圓ノ公債ヲ募集シテ費ウノハ、確カ大正十五年マデダト思ヒマスガ、ソレカラ先キハ分ラヌカラ、ソレモ定テ居ラヌヤウナ次第デアリマス、又鐵道ヲ早く造ル上ニ於テハ、其間ニ計畫ヲ變ヘナケレバナリマセヌ、中途ニ於テ計畫ヲ變ヘナケレバナリマセヌ、其時ノ年度割ヲ造ル時ニ於テハ、十年計畫ト云フコトニシテ置キマス、其後ノ計畫ハソレガ出來テシマハナケレバ、後トハ造ラヌト云フ解釋ガ出テ來ルノデアリマス、サウデハナイ、新線ノ敷設事業ナルモノハ十五年デ造リ上ゲテモ、十七年デ造リ上ゲテモ、十八年デ造リ上ゲテモ、其財政ト伴フテ繼續費用ヲ使フテ參リマスカラ、無論物價騰貴ノ爲ニ、或ハ不足ヲ致スカモ知レマセヌガ、是ハ御承知ノ如ク建設費用ハ彼我ヲ繰合セマスカラ、工事ノ進行ニ依テ百萬圓掛ルト思ウタモノガ、五十萬圓デ済ムコトモアリマス、サウスレバソレヲ足ラヌ方ヘ持テ行テ補フ、サウシテ全線ヲ整理シテ、愈、下ノ線ガ足ラヌト云フ時ニ、追加ヲ出スト云フコトニナツテ居リマス、是ハ何デモ建設費ノ年度割ニ付テ追加要求ヲシタコトガアリマスカラ、御承知ノコト、思ヒマス、ソレデ便宜ノ爲ニ十年計畫ト云フコトヲ政府委員ガ申シマスガ、ソレハ少シモ差支ナイノデアリマシテ、唯タソレニ定マツテシマウト、十八年迄ニ此事ガ出來上ラナケレバ、後ノ事ガ出來ナイト云フヤウナコトニ間エマスカラ、私ガ殊ニ其事ヲ申上ゲタノデ、其他ニ何モ其言葉ヲ氣ニシテ居ルヤウナコトハナイノデアリマス

○荒川委員 從來ノ鐵道建設ノ進捗ニ付テ、此戰爭以來物價ガ標準ヲ失テ居ル有様カラ考ヘテモ、私共ノ考デハ大正十八年ハ愚カ、二十年ニモマダムヅカシイト思ヒマス、ソレハ私共ノ考デハ中々容易デナイト思ヒマス、然ルニ過日根本君ヨリ之ヲ速クスルニハ、追加豫算デモ出サレタラ宜カラウト云フ質問ニ對シテ、マダ其様ナ所ニハ行カヌト云ハルハノ

ガ、當然ノ政府ノ回答デアアルベク思ウタニ拘ラズ、元田鐵道大臣ハソレハ明言出來ヌト言ハレタノハ、出スカ出サヌカ知ラヌト云フヤウナ意味ト思ヒマス、是ハ元田大臣ノ御人格カラ見テモ、餘リニ不誠意ト私共ハ思フノデアリマス、今日ノ十年計畫ト云フコトハ此法案ニ依テ、引續イテ進行セラル、御積リデアリマセウト思フガ、既ニ根本君ハ追加豫算デモ出サレタ方ガ宜イト言ハレタカラ、餘リノ懸隔ニ不思議ニ思ハル、ガ、ソレニ付テ鶴澤君ハ八百長ヲ超越シテ居ル質問トスル質問デアアル、答辯デアアルト考ヘルノデアリマス、此點ハ元田大臣ノ人格ニ對シテモ、一應御辯明ブデ然ルヘシト思ヒマス

○元田國務大臣 私人ノ人格ノ上ニ於テ答辯セト云フコトデアリマスガ、昨日モ既ニ述デアリマス、何カ變ニ疑フ懷イテ御聽ニナレバ、種々ノ事ガオカシク聞エマスガ、私ノ御答スル中ニハ、何モ疑フ懷カレバヤウナ事ガ胸中ニアルノデハナイノデアリマス、此案ヲ提出シタ當時ニ於テモ、又先日豫算ノ時ニモ御尋ニ依テ申上ゲテ置キマシタガ、鐵道當局ハ一本デモ餘計ニ早ク豫算ヲ組ンデ出シタ、繼續工事ニナツテ居ルモノハ、出來得ルダケ繰上ゲタイト云フ希望ヲ持ツテ居リマスガ、財界ノ今日ノ有様ニ顧ミマシテ、本年ハ別ニサウ云フコトヲ致サズ、既定ノ繼續豫定工事ダケヲ完成スル費用ヲ豫算ニ提出シタノデアリマス、尙ホ昨日モ申上ゲマシタガ、財界ガ行詰タラ、到底所謂十年計畫ヲ完ウスルコトハ出來マイト云フ杞憂論者モアリマスガ、華盛頓會議ガ終了スレバ、海軍ノ縮小、陸軍ノ整理ヲシテ行クト云フコトガ、大體ノ傾向ト思ヒマス、唯陸軍ヲ減ズルト云フ御提案ノ向モアリサウニ承リマスガ、ソレガ今日直ニ行ハレカドウカ分リマセヌカ、免ニ角費用ヲ減シ段々剩餘ヲ生ミ出シテ來ル傾向デアリマス、ソレデ若シ生ミ出シテ來ルコトニナツタラバ、唯今ノ所デハ、鐵道ノ資源ハ益金ト公債ニ待ツコトニナツテ居リマスケレドモ、國家ノ需要ニ用井ル經費ガ、軍備ノ上ニ於テ大ニ餘ルト云フコトニナリマシタナラバ、必ズヤ是ハ教育補助費治水費等ニ向ケルノミデナク、餘格ガ出來レバ殖産興業上ノ事業ヲ擴張スルト云フコトモ、當然シナケレバナラヌコト、思フ、ソレ故ニ鐵道當局ト致シマシテ、今日ハ鐵道敷設ノ計畫ヲ立テルニ、最モ宜シイ時機ト存ジマス、又出來ル限り完成ヲ急ギタイト云フ熱心ヲ持ツテ居リマス、併ナガラ國家ノ事業ハ鐵道バカアハナイノデアリマシテ、各

省ノ總テノ必要ナルモノ、上ニ考慮ヲ致シマシテ、ノ程度
マデ行キマスルカ、今日新聞ヲ見マス、首相ハ豫算委員會
ニ於テ、或ハ臨時議會マデモ開クト言ハレタトカ、言ハレヌト
カ云フコトガ書イテアリマスガ、私ハ當時出席シナカッタ
確トハ存ジマセヌガ、ソレハ何ノ爲メカト云フト、餘ル經費ガ
出來タラ、相當ノ審議ヲ盡シテ提案スルコトニナルデアラウ
ト存ジマス、斯様ナ次第デアリマスカラ、今日餘リ居ル費用
ヲ出サズニ置イテ、敷設法ヲ出シテソレガ通ツタナラハ出スカ
モ知レヌ、今言明スルコトハ出來スト言明シタ譯デハナ、
今日出シ得ル範圍ニ於テ豫算ヲ提案致シマシテ、御協賛ヲ
仰イデ居ルデアリマス、今後ニ於テ種々經費節減ノ結果、
剩餘金ガ出テ來ルヤウニナツテ、財政ガ裕ニナルト云フコトニ
ナリマシタナラバ、鐵道當局ト致シマシテハ、鐵道ヲ一本デモ
二本デモ、繼續工事中ノモノハ早く竣工サセテ、又繼續工
事中デナイ、新ナル線路デモ加ヘテヤル途ガアレバヤリタイ
思フテ居リマス、斯ウ云フデ居ルト云フコトハ、鐵道當局ガ思
テ居リマシタ所ガ、政府ノ確定ノ意見ト云フコトニナリマセ
ヌカラ、言明ガ出來マセヌ、又此意味ニ於テ申上ダタノデア
リマス、何カ曖昧ニ胡麻化スヤウニ思ハレルノハ甚ダ迷惑デ
アリマス、サウ云フ意味ハナ、デアリマス

○荒川委員 此案ハ早く通過サシテ、本議會ニ直ニ追加
豫算デモ出シテ貰イタイト云フ御質問ニ對シテ、過日鐵道
大臣ハ、ドウモソレハ言明ガ出來ヌト言ハレマシタカラ、一層
私共ハ疑惑ヲ懷イタ、ソレデ御尋致シタノデアリマスガ、唯今
ノ御答辯デハ十分ニ満足ハ致シマセヌガ、併シソレ以上ハ
此點ハ申シマセヌ、其際聽カレタ諸君ハ御承知ノコト、思
ヒマス、私共ガ考ヘマスルヤウニ、マダ、此法律ハサウ一年
ヤ或ハ幾箇月ヲ急ガル、程ノ問題デハナ、思ヒマス、昨年
議會ヲ通過シナカッタカラト云ツテ、我が鐵道政策ノ上ニ何
等ノ支障ガ起ラナイ、本年或ハ延期ニナツタト云ツテモ、今日
本ニハ手ニ餘ルタラ、鐵道ノ仕事ヲ、鐵道省ニ背負フテ井
デニナル、是モ何等關係ハ無い、況ヤ鐵道ト云ヘバ、一ツ
鐵道デアリマスルガ、鐵道ハ交通ノ一部分デアアル、我が大ナ
ル國策ノ上ヨリ見下セバ交通ノ一部分デアアル、一部分中ノ
有力ナルモノデアアルノハ別問題トシテ、船舶並ニ道路等ト
相俟テ、交通ノ完成ヲ期スルデアリマス、國策ノ上カラス
レバ船舶ハドウデモ宜シ、道路ハドウヤウニナツテモ構ハヌ
ト云フヤウナコトデ鐵道ヲヤラレル譯デハナ、思フ、鐵道ガ
通りマシテモ、ソレニ聯絡スル道路ガ無ケレバ、手ヤ足ノ無い
人體ノ如キモノデアアル、殊ニ此四國ノ香川縣ノ海岸ヲ通ル
政府案ノ如キハ、私ハ香川縣ノアノ邊ノ實地ヲ知リマセヌ
ガ、其中ニハ内地ニ於テ線路ガ短クテ經費モ少クテ、容易ニ

建設セラレル天然ノ鐵道線路ヲ有セルニモ拘ラズ、是ヲ
海岸ニ持テ行カレタノハ、十目十指、苟モ其地方ヲ知ツテ居
ル者ノ怪訝ニ堪ヘナ、致シテ居ル處デアリマス、石丸次官
閣下ハ、此事實ハ能ク御承知ト承テ居ル、而シテ之ヲ海岸
ニ持テ行クト云フコトハ、鐵道政策ノ上ニ不利ナルノミ、ナ
ラズ、船舶ノ上ニモ多大ノ壓迫ヲ加ヘルコトナル、瀬戸内
海ハ銀波油ノ如キ穩カナル海デアリマシテ、船舶ノ交通ハ非
常ニ便利ヲ得テ居リマス、船舶のニ其地方ハ土地聚落ヲ成
シテ居ル、其船舶のニ發達シテ居ル地方ニ打撃ヲ與ヘテサ
ウシテ不利ナル鐵道ヲ敷カウト云フニハ、非常ナル黨派の
關係ガアルト云ハレテ居ル、一部ハ政友會ノ御方ノ建設セ
ラレテ居ル電車ガアリマスルガ、ソレヲ買収シテ貫つ都合ガ
好イト云フヤウナ、一ハ僻目デアリマセウ、國家國民ノ
膏血ヲ絞ツテ建設スル鐵道ヲ、一黨派ニ私セラル、ト云フコ
トノナ、云フコトハ、私共信ジテ居リマスカラ、是ハ僻目ト
思フノデアリマスガ、歷々指シテ示サル、是等ノ事實、之ヲ
證據ト致ス以上ハ、鐵道ヲ國家ノ大策ヨリ、茲ニ此新案ヲ
要スルト云ハル、政府當局者ハ、船舶並ニ道路ハドウデモ
宜シ、鐵道ヲ利用スル、サウ云フ地方ノ關係ハ更ニ顧ミ、ナ
イト言ハル、譯デハ斷ジテナ、思フ、隨テ私共ハ此點ニ於
テ攻撃スルノデアリナ、唯今鐵道大臣ハ、軍縮ノ結果ニ依
テハ、費用ノ按排ヲスベク、臨時議會ヲ開クト云フコトヲ總
理大臣ガ言ハレタト云フコトナレバ、暫ク此案ハ見合サレテ
サウシテ、斯ノ如キ船舶道路ヲ網羅シタル國家ノ大策カラシ
テ、交通網ヲ大體ニ組立テ、ソレニ伴フ鐵道ノ敷設ヲセラレ
タ方ガ、英明ナル大臣閣下ガ國家百年ノ爲メ、此大事業ヲ
爲サル、ニハ、最モ適當ナリト思フノデアリマス、既ニ臨時議
會マデモ開イテ、此財政ノ立直シヲシヤウト言ハル、場合デ
アツタナラバ、是等ニ鑑ミテ暫ク是ハ延期セラレタ方ガ、最モ
此際ニ處スル賢明ナル處置デアリナ、思フノデアリマス、
大臣ヨリ臨時議會ノ御話モアリマシタカラ、序ニ此邊ノ御
考慮ヲ願ヒ、御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○元田國務大臣 線路ノ海岸ヲ通ツテ居ルコトハ、政府委
員ヨリ御答シタ方ガ宜カラウト思ヒマスガ、唯今ノ御尋ノ船
舶ノ上ニモ計畫ヲ立テナケレバナラヌ、道路ノ上ニモ計畫ヲ
立テナケレバ交通ハ全クセヌ、ソレデアアルカラ、鐵道ノ計畫ハ
急ガヌデ、延ベテ置イタラ宜カラウ、斯ウ云フコトニ最初ノ御
問ハナルト思ヒマス、私ハ左様ナコトヲ言ハレタナラバ、殆ド
計畫ノ立ツ時ハナカラウト思ヒマス、道路ノ事ニ付キマシテハ、
道路法ガ出來マシテ、ソレト實行ニ就イテ居ルコト、思ヒ
マス、船舶ニ付キマシテモ開却シタ譯デハアリマセヌ、デ週テ
明治二十五年ニ鐵道敷設法ヲ設ケマシタ時分ニ、假ニ荒

川君ノ御意見ノヤウニ、マダ道路ノ方モ出來テ居ラヌ、船舶
ノ方モ十分ニ計畫ヲ立テ居ラナイ、皆ナ計畫ノ立ツ時マデ
延ベテ置カウト、斯様ニ致シテアツタナラバ、今日ノ鐵道ナル
モノハドウナ形勢ニアリマセウカ、洵ニ情ケナイ有様ニナツ
ラウト思フ、船舶道路ノ事ニ付テ計畫ノ不完全ト云フナラ
バ、明治二十五年ノ方ガ遙ニ不完全デアアル、今日ハ道路法モ
出來テ、ソレト著手シテ居ル時デアリマス、既往ノ事蹟ニ鑑
ミマシテ、二十五年ノ當時殆ド外ノモノノ計畫ガ立テ居
ラヌ時ニ、鐵道敷設法ヲ設ケテ、鐵道ヲ計畫ノ計畫ヲ當時
立テ、サウシテ其後ノ當局者、又議會ニ於キマシテモ、奮
闘努力ノ結果ガ、今日ノ何千哩ト云フ鐵道ガ出來上ルコ
トニナツタノデアリマス、此事蹟ニ鑑ミマスレバ、更ニ諸般ノ
計畫ノ稍々立テ居リマスル今日ニ於テ、二十五年ノ鐵道
計畫ガ殆ド終リテ告ゲテ居ル、完成シタモノモアレバ、工事
ヲ急イデヤテ居ルモノモアツテ、其完成ハ遠カラザル今日ニ
當リマシテ、第二ノ計畫ヲ立テ、今後ニ於テ豫算ヲ提出シ
テ實行ニ掛ルコトニ、不都合ノ生ゼヌヤウニ計畫ヲ立テ、置
クト云フコトハ、最モ宜シキヲ得タ事デアラウト私共思フノ
デアリマス、斯ウ申シテハ甚ダ恐入ルガ、憲政會ノ諸君ハ
是モ新聞ヲ見タノデアリマス、既ニ反對ニ決定シタト云フコ
ト(ノウ)「マダデス」ト呼フ者アリ、反對ニ決シタトスレバ
難癖ヲ附ケテ延スト見ルノ外ナイ、サウ云フコトデハ、百年
河清ヲ待テモ、本當ノ計畫ハ立チハシナイ、若シサウ云フ反
對ノ意味ニ於テ御裁量ヲ爲サル爲メ、質問ヲ發シテオキデ
ナサルト云フコトナレバ、答辯ハ幾日經テモ尙ホ足ラヌノデ
アリマス、荒川君ハ達識ノ御方デアリマスカラシテ、既往ノ
事蹟カラ將來ヲ推測シテ達觀ナサレタナラバ、明治二十五
年ニ何千哩ト云フ鐵道敷設法ガ制定サレ、既ニ其線路ハ
終リテ告ゲルコトニナツテ居リマス、今後ニ於テ大計畫ハ
要ラヌト云フナラバ別デス、全然鐵道ハ今日以上ハ建設セ
ヌト云フコトニ御同感デアラナラバ、此際ニ鐵道計畫ヲ立
テルト云フコトハ御贊成デアナレバナラヌ、此間モ申シタ處
デアリマスガ、お前ガ鐵道省ニ入ツテ能ク計畫ヲ立テ、來タ
但シ線路中ニハドウモ自分ノドウカト思フノモアルカラシテ、
是等ハ能ク承ツタデ、贊否ヲ決シヤウト云フコトナレバ、是
ハアリサウナ事デアリマスケレドモ、頭カラ昨年ハ非常ニ御贊
成デアツタ、此御贊成ニナツタト云フコトハ、鐵道計畫ハ今日
出ルノハマダ早イト思フケレドモ、贊成スルト云フコトハ、ハ
カト思フ、當局者ハ左様ナ事ノナイヤウニセヨト云フコトデ、
色々ナ難癖ヲ御付ケニナツテハ居ルガ、最後ニ鐵道敷設法ヲ
改正シテ、新ナル計畫ヲ立テ、今後ノ提案ニ豫算請求

改正シテ、新ナル計畫ヲ立テ、今後ノ提案ニ豫算請求

並工事ノ設計ニ差支ヘナイヤウニ線路ヲ定メテ置クト云フ
趣旨ニ於テハ當時全然御賛成デアッタノデアリマス、昨年
ナラバマダ案ヲ能ク熟讀調査シテ居ラヌカラ、モウ少シ考慮
シテ見タイト云フコトモ起ルカモ知レマセヌガ、昨年ハ御賛成
ニナッテ居タモノガ、今日ニナリマシテ一二ノ線路ニ付、是ハ
削除シテ宜シクハナイクト云フヤウナ意見ガ出タト云フナラ
バソレハアリ得ル事デアリマス、サウ云フ意味デナク、
根本ニ於テ鐵道敷設法ヲ改正スルコトハ何モ急グ必要ハ
ナイ、斯ウ云フ意見ニナッタト云フコトハ、私トシテハ驚キ入
タ御意見デアリマス、當席ニ在ル私ノ言葉トシテハ、差控ヘ
タ方ガ宜シウゴザイマセウガ、假ニ私が議員トシテ考ヘテ見
マスルト、何カ此敷設法ヲ黨利ニ使フト云フコトガ、屢々御質
問ノ中ニアッテ、頻ニ反對サレル語氣ガアリマス、去年實質
ニ賛成サレタニ拘ラズ、今年ハ延ベテ置イテ宜カラウト云フ
ヤウナコトニ御議論ヲ立テ、御質問ヲ爲サルハ、却テ是ガ黨
略ノ爲デハナイクト、斯ウ邪推スレバサレヌコトモナイと思フ
ノデアリマス、是モ邪推デアリマシテ、左様ナ事デアアリマス
マイ、又自分ガ鐵道ヲ提案スルニシテモ、決シテ一黨一派ノ
爲ニ出ススト云フコトデアリマセヌ、試ニ荒川サンガ鐵
道大臣トナッテ、鐵道省ガ設ケラレタ時ニ御立チナッテ、而
シテ從前鐵道ニ關係シテ法律アルモ、或ハ小規模ノ時ニ出
來タ法律デアリ、或ハ又敷設法ノ如キハ、其出タ後ニ幾多
ノ單行法律ガ比較線其他ノ事項ニ關係シテ出テ居リ、北
海道ノ鐵道ニハ別ニ其敷設法ガ出テ居ル、後又輕便鐵道
ト稱シ本法ニ依ラズ直チニ豫算ヲ提出シテ、協賛ヲ求ムル
變例モ出來ルハ、實ニ錯雜ナル有様ニナッテ居ルコトヲ御覽
ニナッテナラバ、是ハ整理セネバナラスカト云フ御考ハ起ルダラ
ウトと思フ、是レハ私ノミノデハナイ、昨議會ニ於ケル貴族院ノ
豫算分科會ニ於テモ、整理ヲ希望サレタ所デアリマシテ、私
ハ如何ニモ御尤ナ希望ト思ヒマシテ、ソコデ此間申上ゲタ
通り、鐵道特別會計法地方鐵道ニ對スル關係法律等ノ改
正、乃至動力電化ノ計畫ヲ提案シマシタ動力電化必要ハ
世間ニモ認メル者ガ多シ、私共モ認メテ居リマシテ、動力變
更ノ先ヅ第一著手トシテ、五千萬圓ノ設計ヲ提案シテ御
賛成ヲ得タノデアリマス、又明治二十五年ノ鐵道敷設法ハ
其豫定線ガ終了シカケテ居リマシテ、第二ノ計畫ハ立テ、
居リマセヌカラ、審議ヲ盡シテ、今回ノ鐵道敷設法案ト同
一案ヲ出シタノデアリマス、然ルニ該法案ハ不幸會議未了
トナツタカラ、今回再ヒ提出シタ次第デ、是ハ當局者ト致シ
シテ、當然爲サナケレバナラス所ノ責任ヲ盡シタモノト私ハ
確信シテ居ル、アナタガ鐵道大臣ニ御成リニナッテモ、之ヲ開
却シテ居テ宜シイト云フ御觀念ハ出マイト思フ、ソレ故ニ

或ハ餘計ニ説明スル必要ハナイ、大體ノ説明デ控ヘタラ宜
カラウト注意スル人モアリマス、私ハ熱心ノ餘リ説明力長
クナリ、或ハ言葉ガ激越ニ逸スルコトガアルカモ知レマセヌガ
私ハ之ヲ鐵道省ニ承ケテ居ル以上ハ、是非將來ノ計畫ヲ
立テタイ、サウシテ計畫ガ立チマシタナラバ、出來ル限り大藏
大臣ニモ交渉致シマシテ、殖産興業ニ最モ大切ナル此鐵道
ヲ、一日モ早ク進メタイト思フノデアリマス、今日亦黨略ト
カ云フ御説ガアリマス、マダ私ハ此處ニ出シテ居リマセヌ
ガ——憲政會ノ議員ハ、何人アリ、國民黨ノ御方モ數十
名アル、今日ハ小選舉區デアリマス、其選舉區ハ判然ト
分テ居ル、是等諸君ノ地盤ニハ本法案ノ線路ガ通ラヌト
云フノデアリマセヌ、百何十人出テ居ル所ノ地盤ニ皆ナ
通テ居ルノデス、此通テ居ル地盤ハ何デアルクト云フト、
政友會ノ人ノ居ル所バカリデハナイ、代議士トシテ憲政會
ノ御方、國民黨ノ御方ガ多數ヲ以テ御選出ニナッテ居ル處デ
アル、其處ヲ止シテ政友會ノ議員タケノ選舉區ヲ通ジテア
ルト云フナラバ、ソレハ何ダカ黨派ニ傾クト云フコトニナリ
マセヌ、此鐵道敷設法ハ、左様ナ杜撰ナ偏頗ナモノデアアリ
マセヌ(アトデアナイ様ニスルコトヲ恐レルノデス)ト呼フ者
アリ、ソナ事ハアリマセヌ、私ハ又斷ジテ自ラ左様ナ事ハ致
シマセヌ、ドウゾ私ノ熱心ナル所ト、偏頗ナラザルコトハ御諒
解ヲ願ヒタイ

○富安委員長 時間切迫ノ際デスカラ、御問答共ニ簡明
ニ願ヒマス、要點ノ御話シテ願ヒマス

○荒川委員 私ハ實ハ質問ハ澤山アリマス、他ニ尚ホ御
質問ガアリマス、前二一旦留保シテ、サウシテ私ノ質問
セントスル所ガ他ノ御方ヨリ質問セラレバ、ソレデ満足ス
ルノデアリマス、爾來其質問ハ植原君ナリ、近藤君ナリ、長
峰君等ヨリ、段々有益ナ質問ガ出テ居リマス、其等ノ中ニ
私ノ質問シタイ事ハ、皆ナソレデ質問セヌデ濟ンダノデアリ
マス、尚ホ政友會ノ諸君モ默德ヲ守テ御聽ニナルノモ氣ノ
毒ニ思ヒマス、長ク議論ヲシヤウト云フコトハ、更ニ考ヘ
テ居リマセヌ、成ベク簡單ニ申ス心得デ、私ハ質問致シテ居
ルノデアリマス、只今臨時議會ヲ開イテ、財政ノ立直シヲシ
ヤウト云フノハ——臨時議會ハ三月ノ後ニ開カレカ、五
ヶ月ノ後カ知リマセヌガ、ソレダケヲ待タレモ宜ハナイク、
ソレヲ待ツト云フコトガ、鐵道計畫ヲ中止スルト云フ意味ニ
ハ、ドウシテモナラヌノデアリマス、然ルニソレヲサセラレタ
ドウカト云フコトハ、大臣ノ説明ヨリ生ジタル問題デアッテ、
サウシテソレヲ延期シテ、其財政ノ立直シニ應ジテヤルト云
フコトハ、却テ簡便デアルト思ヒマス、又サウスルコトハ、決シ
テ鐵道計畫ヲ中止スルモノデアリマス、政府デヤ

テ居ラレル鐵道ハ其儘ニ進行シ得ルノデアリマス、之ヲ臨時
議會マデ待タレモ、何等我ガ鐵道經營ノ上ニ故障ヲ來ス
モノデアハ斷ジテナイト思フ、私ハ御尋シタノデアリマス、(元
田國務大臣「一寸補ヒマセウガ其點ハ答ヘナイノデ」ト呼フ)
一寸待ッテ下さい……

○富安委員長 成ベク短ク願ヒマス、要點ノ……

○荒川委員 熱心ニ御辯明ニナリマシタ、何カ鐵道計
畫ヲ中止ナサイト云フガ如ク御聽ニナルカラ、只今ソレダケ
ハ申シテ置キマス、私共成ベク略シテ居リマス、日本ハ島
國デアリマス、船舶ト云フ事ニ付テハ、常ニ注意シナケレ
バナラス、然ルニ船舶ノ便利ナ處ヘモドシ——鐵道ガ出來テ
船舶ヲ壓迫スルト云フコトハ、万一ノ場合ニ船ニ困ル、既ニ
歐洲戰亂ノ際ニ方デハ、日本デハ船舶ニ非常ニ困テ居
タ、サウ云フ事モアリマス、ソコデ交通ノ大體ノ上カラ立
テラレタ宜カラウト云フコトヲ、御尋シタノデアリマス、是ハ
私鐵道計畫ヲ御中止ナサレ、然ルベシト申上ゲタデハナイ
ノデアリマス、ソレダケヲ此際申上ゲテ置クダケニ止マ
ス、ソレカラ……

○元田國務大臣 一寸辯明致シテ置キタイ

○富安委員長 大分御熱心ナ許シイ御辯明ガアリマシタ
ガ……

○元田國務大臣 イヤ臨時議會ニ付テ説明ハシテ居リマ
セヌカラ——

○元田國務大臣 先刻私ハ御答中ニ、臨時議會云々ニ
關シタ事ハ落シマシタ、此所デ補充致シマス、臨時議會ガ開
カレルト云フコトハ、私ハ斷言致シタノデアリマセヌ、新聞
ニ掲載シタ所ニ依リマス、私ハ豫算委員會ニ居ラナ
カッタカラ存ジマセヌ、臨時議會ヲ開イテ、若シ華盛頓會
議ノ結果ニ於テ、經費ノ剩餘ガ澤山出ルコトナラバ、其等ノ
事ニ考ヘルコトモアルカモ知レヌト云フヤウニ、大藏大臣ガ
言ハレタト書イデアリマス、華盛頓會議ノ結果財政ニ於
テ、餘裕ガ出來ルコトデアラナラバ、鐵道ノ方ニ於テモ財源
ヲ得テ新線路ノ豫算ヲ出シタイと思ッテ居リマス、斯様ニ
申シタノデアリマス、假定ノ話デアリマス、ソレカラ其時ニ、此
計畫ヲ立テ、モ遅クハナイデハナイカト云フ御話ガアリマシ
タ、是ハ鐵道敷設法ノ計畫ノ本質ヲ、十分ニ御諒解ニナッ
テ居ラヌ御尋ト思ヒマス、鐵道敷設法ハ將來ニ於テ、帝國
ニ是ダケノ鐵道網ガ必要デアル、其必要ナル所ノ線路、及
豫算請求等ノ方法ヲ茲ニ確定シテ置クノデ、何モ臨時議
會ニ少シモ關係ヲ有テ居リマセヌ、之ヲ確定シテ置イテ、此
中カラ幸ニ經費ガアルカラシテ、五本ナリ十本ナリ早ク豫算

ヲ請求シテ、實行スル様ニシヤウト云フノデアリマス、臨時議會ガ若シアルナラバ、豫算提出ニハ關係ガアルカモ知レヌガ、新線路ヲ豫定シ、鐵道網ヲ定メ置クト云フ事ニ付テハ、何等臨時議會ニハ關係ナイ、サウ云フヤウナ豫算ヲ提出スル機會ノ到來シタ時ニ、直ニ此鐵道網ノ中カラ線路ヲ出シテサウシテ豫算ヲ得ラルル限リニ於テ、工事ヲ進メテ一日モ早ク此鐵道線路ヲ完成シタイト云フノデ、今日、鐵道網ヲ決定シ置クノデアアル、之ヲ述ベテ置イテ、其時ニ考ヘルト云フ必要ハナイノデス、之ヲ一寸補テ置キマス

○荒川委員、先刻ノ四國ノ事ハ御説明ガナクッテデアリマスガ、ソレハ箇條ノ質問ノ際ニ譲リマシテ、此日本デ今マデ調ベラレタ材料ハ、一寸拜見スルコトガ出來ナイ程餘程多イモノデセウカ、一寸見ル譯ニ行キマスマイカ

○石丸政府委員、此線路ノ百九十三本デス、之ヲ御覽ニナレバ……

○荒川委員、ソレヲ御調ニナクッテ鐵道全部……

○石丸政府委員、澤山ゴザイマス何時デモ御目ニ掛ケマス

○荒川委員、倉庫ニ入ッテ居ッテ……

○石丸政府委員、何時デモ持ッテ來ラレマス……

○荒川委員、四國ノ事ハ一寸待ッテ下サイ

○石丸政府委員、ソレヲ御話シヤウト思ヒマス、材料ハ……

○荒川委員、八百線御調ニナクッテゴザイマス

○石丸政府委員、サウデス

○荒川委員、然ラバ八百線ヲ調ベテ、百四十九線ヲ此所ヘ御採リニナクッテ、其報告書ト云フカ、結末書ト云フヤウナモノハ、直ニ此處デ御示シニナラレマス

○石丸政府委員、此處ニ説明書ハ差上ゲデアリマス、是ニチャント書イデアリマス

○荒川委員、ソレハ百四十九線ト、其以外ノモノモ御調ニナクッテ結果ゴザイマス

○石丸政府委員、皆ナ線路ノ説明ガ付イテ居リマス、一度御覽戴イタ方宜シト思ヒマス、一度御覽ニ入レマセウ

○荒川委員、此百四十九線ヲ此法律ガ通過シタ場合ニ、更ニ著手セラルトキニハ、更ニ又百四十九線ヲ悉ク御調ニナクッテ、其中ヲドレガ一番ト御定メニナルノデスカ

○石丸政府委員、ソレハ其線ニ就テ調ベマス、百九十三線ノ中デドレヲ今年出スカト云フコトハ、此間申上ゲマシタ通り、其行政官ガ定メテ出ス、ソレヲ兩院ニ於テ惡ケレバ惡イト否決致シマスシ、善ケレバ通ス、斯ウ云フコトニナリマス

○荒川委員、百四十九線ハ、今日デハ緩急前後ハ明言出來ナイト言ハレテ居ルノデアリマスガ、緩急順序ガナイトスレバ、更ニ百四十九線ヲ皆ナ御調ニナクッテ、サウシテ一二ト著手順序ヲ御定メナルコトニナラヌケレバナラヌコトニナルガ、サウデナクシテ、内々ニハ御分リニナクッテ居ルガ、此ニ發表出來ヌト言ハレルノデスカ

○石丸政府委員、昨日モ鶴澤君ノ御質問ニ御答シヤウニ記憶シテ居リマスガ、百九十三線ハドレモ皆ナ必要ノモノデス、私ハ鐵道線路ト云フモノハ一尺デモ、十尺デモ、一哩デモ、皆ナ同ジ値打ヲ有テ居ル、其考デ仕事ヲ致シテ居ルノデアリマス、ソレ故ニ之ヲ今年出ス、來年出スカ云フコトハ更ニ考ヘネバ出來マセヌ鐵道線路ノ調ベハ總テサウナテ居リマス、是マデヤッテ居ルノモ、其通りデアリマス、敷設法ニ載ッテ居リマス所ノ二十五年ニ出シタ所ノ三千哩ノモノモ、矢張同ジ事デアリマス、最初カラ之ヲ何年ニ架ケルト云フコトヲ豫定シテアルノデハゴザイマセヌ、ソレハ又出來ルモノデハアリマセヌ、ソナナ事ハ是ハドウゾ——御分リニナリマシタカ

○荒川委員、イエ百四十九線ガ皆ナ同ジ様ニ大切トスレバ、他日百四十九線ヲ一時ニ御著手ニナラヌ以上ハ必ズ前後ガ付クサウスト又百四十九線ヲ一々悉ク御調ニナラナケレバ、前後ガ付クヌコトニナルガ、ソレハドウデスカ、更ニ百四十九線ヲ御調ニナクッテ、一ヤニヤ三ト順序ヲ御定メニナルノデスカ、御尋スルノデアリマス

○石丸政府委員、百九十三線ヲ調ベルト云フト、大變廳劫ナヤウニ御考デアリマスガ、其一番面倒ナ百九十三線ノ値打ノモノハモウ調ベデアルカラ、此百九十三線ノ中、ドレドレヲヤルト云フコトヲ擇ブノハ譯ハナイ、豫算ガ出テ來ンバ、例ヘバ今年度ハ千萬圓ノ餘裕ガアル、ソレナラバ千萬圓ノ仕事ヲ年度割ニシテ、何本カ此中カラ擇ラウト云フコトハ、ソレハ何デモナイ、チャント材料ガ揃ッテ居ル、一寸ムツカシイヤウニ思ハレマスガ、之ヲ茲ニ法律ニ出スマデハ非常ニ骨ヲ折ッテ居ル、只今仰セノ如ク圖面ヲ御覽ニナレバ、其材料ヲ御覽ニナレバ、コンナモノカト云フヤウニ、屹度吃驚リナサルノデアリマスカラ——本當デス旅客ノ數量、貨物ノ集散カラ總テ調ベデアリマスカラ、總テノ線ガ當局者ノ頭ノ中ニ字引ミタイニ入ッテ居ル、是ハ事實ニ於テ斯クノ如キモノデアリマスルカラ、能クドウゾ事實ト理窟ト混同シマセヌヤウニ御諒解ヲ願ヒタイ

○荒川委員、全國鐵道ヲ見ルコト、掌ヲ見ルガ如キ石丸次官ハ、ソレハ能ク御分リデセウ、ソレナラバ順序ハドウト云フコトガ御分リニナル譯デアル、必ズ一時ニ百九十九何本ヲ

著手セラヌ以上ハ、ドレヲ先ニスルカト云フコトナル、ソレヲ一々調ベナクッテモ分ルト云フナラバ、今デモ直グ分ルト見ナケレバナラヌ、私ノ如キ鈍感デ諒解ガ出來兼ネマスガ、如何デセウ

○石丸政府委員、ソレハ御尤デス、サウ一口ニ仰シヤレバ御尤デアリマスガ、線路ノ値打ニ對シテ緩急ヲ圖ルト云フコトハ別問題デス、例ヘバ九州ノ方デ今五百哩ナラ五百哩ヤッテ居ル、其中ガ十哩ダケ出來タ、ソレニ此十哩ヲ補フ爲メドノ線路ヲ擇バウカト云フコトハ、是ハ矢張當局者ト致シマシテ、其時ニ於テ局長會議ヲ開イテ定メマシテ、之ヲ鐵道會議ニ又諮詢シテ、ソレカラ貴衆兩院ヘ掛ケル、此方法ヨリ仕方ガナイ、私カラ言ヘバ自分ノ一番良イ線ヲ順ヲ付ケテ行クト云フコトハ、ソレハ出來ヌコトモアリマスマイガ、是ダケノモノヲ三十年デヤラウト云フモノゾ、今順ヲ付ケテ置キマシテモ、ソレハ其通り行キマセヌ、人間ノ仕事ト云フモノハ、サウ云フ十年先ノ事ヲ今カラ順ヲ付ケテ置ク如キ譯ニハ行カナイ、矢張一番良イ事ハ、其時ニ於テ其時ニ總テノ有様ニ於テ一番良イモノヲ擇ミ出シテ、之ヲソレノ機關ニ掛ケテ可決スルノガ是ガ一番公平ダラウト思フ、サウ云フ譯デアリマス

○荒川委員、只今ノ御説明デソレデ此疑ガ起キル、三十年先ノ事ヲ御分リデアリマセヌカラ、ソレヲ今日カラ此所ヘ箇條書ヲシテ置クヨリハ、他ノ方法ガアリハセヌカト私ハ思フ、分ラヌモノハ分ラヌヤウニシナケレバナラヌ、今此所ニ澤山ノ線路ヲ並ベテ、全國ノ人民ガ皆ナ一日モ速ニ鐵道ヲ架ケラレムコトヲ熱心ニ希望シテ居ルノデアルカラ、彼等ヲシテ全國到處運動シテ、早く架ケテ貰ヒタイト云フ運動ヲ、鐵道大臣ハ公平ナ御方デアルカラ、御聽ニハナリマスマイガ、全國ノ人ガ運動スルノハ已ムヲ得ナイ、ソノ餌ヲ懸ケテサウシテ運動ヲサセル途ヲ開クノミデ、實際ノ效ガ無イ、恰モ鼠ノ前ニ鯉節ヲ並ベテ置クノダト言ハレタガ、全ク其通りデナイカト思フ

○元田國務大臣、幾回御答シテモ同ジ事デアリマスガ、鐵道敷設法ガ分ッタルバ、其前後ヲ爭ウテ運動スルコトハアリマセウ、世ノ中ニ運動ヲ絶ヤスト云フコトハ出來マスマイ、是ハ立憲政治ノ副產物デアリマセウ、併ナガラ今日ドレガドウカト順序ヲ御尋ネニナリマシタ所デ、局長會議モ掛ケネバナラヌ、鐵道會議ニモ掛ケナケレバナラヌ、ソレガ決定シタ所ガ是ガ未ダ成案デアリマセヌ、内閣ニ於テ決定シ向ホ御裁可ヲ得テ、始メテ提案スルノデアリマス、ソレヲ此處デ個人ノ一人二人ガ斯ウ云フ順序ニ考ヘテ居ルト言ウタ所デ、道ヲ展シタ順序デヤナイ、御尋ニナル方ガ無理ナンデス

○富安委員長 咸ベク早く願ヒマス

○荒川委員 未ダ私ノハ丹那隧道ノ問題、四國鐵道ノ問題等ガアリマス

○富安委員長 今日ハ打切ル約束デスカラ……

○荒川委員 午後モヤルノデシヤウ

○富安委員長 午前中デ打切ル積リデス

○荒川委員 今日ト云フ事ハ限リテアリマシタガ、午前中ト云フ事ニハ限リテ居リマセヌ

○富安委員長 昨日ノ約束ハ午前中デス

○荒川委員 ソレデハ質問未了デ討論ニ臨マエハナラヌコトナル

○富安委員長 ソレデハ要點デ聽イテハドウデスカ

○荒川委員 マダ金澤君ノ質問、鶴澤君ノ質問モアリマシガ所ガ今日ノ委員會ハ、十時ト云フノガ殆ド十一時ニ始メテ居ル

○富安委員長 君ガ來テカラ待タセハシマセヌ

○荒川委員 私ハ前ニ來テ見タダ、皆來テ居ラレヌカラ控ヘタノデス

○富安委員長 イヤサウデハアリマセヌ、私ハ初メカラ來テ居リマス、サウ云フ問題ハ止シテ、要點デ進メテハトウデス——要點デ言、タラドウデス

○荒川委員 私ハ向ホ城東線問題、丹那隧道問題並ニ四國鐵道ノ件モアリマス、其質問ヲ終ラヌト云フコトヲ御承知置テ願ヒマス

○富安委員長 ソレハイケマセヌ

○荒川委員 議事ヲ引張ラウト云フノデハナイ、今日デ質問終ラウ、三日ニハ委員會ヲ終ルト云フコトニナリテ居ルノデス、或ハ議事ヲ延期サセヤウトスルヤウニ御考カ知リマセヌガ、サウデハナイ

○富安委員長 サウ云フ事ハ止メテ、質問デケヤリマセウ

○荒川委員 承知シマシタ、ソレデハ其次ヲ御尋致シマス

鐵道敷設法ノ第二條ニ、議定線路ニ該當スルモノト雖モ、一地方ノ交通ヲ目的トスルモノニ在リテハ、地方鐵道トシテ敷設ヲ免許スルコトヲ得ル、斯ウ云フノハ、政府ハ茲ニ澤山ナ線路ヲ架ケルガ、其中ヲ地方ノ者ガ私設トシテ願ウタラ、許スコトガ出來ルト云フデケノ意味ト解釋シテ宜イノデアリマス

○石九政府委員 此條文ノ通りデ宜シイノデアリマス、地方鐵道ノ性質ヲ帶ビタモ政府ガ可ナリト思ヒマシタナラバ、ソレヲ許スコト云フコトニナルノデス

○荒川委員 此案ニ出テ居ルモノハ、國有鐵道ト見テ政

府ガ出サレタモノデセウ、地方鐵道トシテ見ルト云フノハ、地方ノ人ガ見ルカモ知レマセヌガ、之ニハ地方鐵道ノ區域ニ入ルベキモノモアル、又國有鐵道幹線、若クハ之ニ準スベキ鐵道トシテ、政府ガ敷設スベキモノモアル、斯ウ云フ意味ニナラナケレバ、此二條ノ解釋ガムツカシヤウニ思フノデ、ソレデ御尋シタノデス

○石九政府委員 荒川君ハ、此法案ヲ少シ御諒解ヲ間違ヘテ居ルヤウニ思ヒマス、此法案ナルモノハ、現行ノ法案ヲ改メマシテ、本鐵道輕便鐵道ノ區分ヲ取ツノデアリマス、ソレ故ニ幹線トカ幹線外トカ云フコトハ言ハナイ、今マデ輕便線ト稱シテ居リマシタ線路モ、又地方鐵道ノ性質ヲ帶ビテ居ル線路モ、連絡線ノ線路モ、幹線ノ線路モ皆ナ一ツノ鐵道トシテ此法律ハ取扱フコト云フノデアリマス、ソレデ是デケモノハ國有鐵道デ架ケルモノデアルゾト云フコトヲ示シテ置イテ、若シ民間カラ此部分ヲ架ケタイト云フ者ガアリマスレバ、其線路ハ地方鐵道ノ目的ノモノデアルナラバ、之ヲ許スコト云フコトヲ二條ハ解釋シテ居ルノデアリマス、ソコハ大變ノ違ガゴザイマスカラ、ドウシテ御諒解ヲ願ヒタイ

○荒川委員 地方鐵道ガ目的ナラバト云フデモ、鐵道ガ出來タナラバ、地方モ中央モ同ジク利用セラレルデケハ利用サル、ノデアリマス、地方鐵道ノ目的ヲ以テヤタモノハ、地方人士デケガ使フト云フモノデハナイ、ソコデ此疑ガ起キタノデアル、且又過日御尋シテ其調書ヲ受ケマシタモノヲ見レバ今マデデスカラ殆ド利益ニハナラヌ、是マデニ敷設シタノハ建設上ノ便利ガアリ、ソレカラ物資ノ集散ガ多イト云フ所ヨリ多クハ著手セラレテ居ル筈、鐵道ハ收益主義デハナイト言ヒマシテモ、利益ノ多イ所カラ架ケテ居ル、ケレドモ今日以後ハ、其ノ主ナル旨イ處ハ取去ラレテ跡ノ滓デアル、今マデスラ利益ノ無イ鐵道ヲ、將來ハ尙更利益ニハナリ惡イノデアル、サウシテ工事モ困難デアル、既ニ此度ノ鐵道網ニ出テ居ルノデ、大キナ山ニ突當テ——鐵道ガ山ニ突當デ、動キガ取レヌヤウニナルト思フノモアル、サウ云フ譯デアリマスカラ、中々地方ニ於テ之ヲ架ケルト云フコトハ容易デナイ、總テ鐵道ハ利益ガ無イ上ニ、尙ホ一層今日ハ無イ處ヲ地方ノ者ガ架ケルト云フノハ、中々容易ニ思立テヌノデアリマス、然ルニ政府ガ此澤山モノヲ並ベテ、鐵道ヲ國家ノ大策デアルト言ウテヤルト云フコトニシタナラバ、地方人士ハ多少ノ犠牲ヲ拂ウテモ、鐵道ヲ造ラウト云フ念ハ起サズシテ、ドウカ政府ニ頼リテ賁フト云フコトデ、地方人士ノ發意ヲモ阻得スル氣味ガアリハシナイカト、斯ウ私共ハ思フ點モアルノデス、ソレデ第二條ニ關聯シテ只今御尋シタ次第デアリマス其點ヲモウ一ツ御尋致シマス

○元田國務大臣 是ハ既ニ昨日カ一昨日カ、私ガ今日鐵道網ヲ定メ、此ハ法案ヲ提出シタル大趣旨トシテ申述ベテアリマス、官デケデ拵ヘ得レバ此上ナイ事デアリマスガ、數千哩ニ亘リテ居リマスルカラシテ、咸ベク完成ヲ急ギタイ、ソレニ付テハ、官ノミナラズ、民ノ力デ行ケル所ハ民デモヤラシタイ、併シソレニハ地方ノ交通ヲ目的トスルモノデナケレバナラヌ、斯ウ云フコトニナリテ居ルノデアリマスカラ、餘リ法文ハムツカシク解釋セヌ方ガ宜シウゴザイマス、固ヨリナタハ法律ニハ明ルイ御方ナノデアリマスカラ、私カラ申上グルノハ失禮デアリマスガ、第二條ハ豫定鐵道線路ニ該當スルモノト雖、一地方ノ交通ヲ目的トスルモノニ在リテハ、政府ハ地方鐵道トシテ其敷設ヲ免許スルコトヲ得ルトアリマシテ、願テ來ル者ガ無ケレバ、免許ト云フコトハ起ラヌノデアアル、地方ノ交通ヲ目的トスルモノニ在リテハ、願テ來ル者ガアレバ、此除外例ヲ定メテ置カヌト許スコトガ出來ナイ、ソレ故ニ許スコトガ出來得ル除外例ヲ法律ニ規定シテ置クノデアアル、ソレカラ之ヲ定メテ置クト、政府ニヤデ賁ハウト思フデ、地方ノ鐵道ガ進捗セヌダラウト云フヤウニハ考ヘマセヌ、是ハ既ニ昨年御協賛ヲ經テ、地方鐵道法ノ改正ヲ致シマシタ、從前ハ五朱迄デナケレバ、補助ヲ致サナカッタノデアリマスガ、七朱トハ表面ニハ書イテアリマセヌケレドモ、事實ノ上ニ於キマシテハ、七朱迄ハ補助ヲスルト云フコトニ改正致シタノデアリマス、ソレデ一方ニハ補助法ヲ定メテ、地方鐵道ヲ出來易ク致シテアルノデアリマシテ、茲ニ鐵道網ヲ定メテ置イテ、其定メテ置イテアル以外ノ線路ノミヲ許スノデアアルカト云フト、此網ニ定メテアルモノモ一日モ速ク完成シタイカラ、民力デ之ヲヤラウト云フ者ガアレバ出來ル、但シ地方ノ利害ニ密接スルモノニ限り、地方鐵道トシテ、其敷設ヲ免許スルコトガ出來ルト云フコトガ條件デアアルノデアリマス、法文ヲ平易ニ御解釋ニナレバ分ルコトデアリマス

○富安委員長 一寸諸君ニ御諮リ致シマス、今日ハ午前デ打切ルト云フコトニナリテ居ルヤウニ記憶シテ居リマスガ、午前デ打切リマスナラバモウ少シヤリマス、又午後モヤルト云フナラバ是デ一時打切リマスガ、ドウ致シマセウ——ソレデハ午後一時迄ヤルコトニ致シマス

○石九政府委員 只今荒川サンカラ、此法案ニ付テ御質問ガゴザイマシタガ、鐵道國有法ト云フモノガアルノデアリマス、此鐵道國有法ト云フモノハ、明治二十九年三月三十一日法律第十七號デ定メテ居ル、此法文ヲ無クシナイ以上ハ只今ノ條項ヲ置カナケレバナラヌ、其第一條ニ一般運送ノ用ニ供スル鐵道ハ總テ國ノ所有トス但シ一地方ノ交通ヲ目的トスル鐵道ハ此限ニ在ラストアル、之ニ依テ地方

鐵道ノ性質ヲ帶ビルモノハ、之ヲ許スコトヲ得ト斯ウ致シタ
ノデアリマス、ソレカラ地方鐵道ト云フモノハ、御承知ノ通り
地方鐵道法案ト云フモノヲ設ケテ、之ヲ規定シテ居ルカラ、
ソレヲ御覽下サレバ洵ニ明カデアリマス、而シテ今御質問ノ
中デ、是ダケ資金ヲ示セバ、地方ノ者ハ一人モヤル者ガ無イ
ヤウニナルドラウト云フ御懸念モアリマシタガサウデナイ、是
ハアヘコベテアル、只今大臣ヨリ申サレタ如ク、此補助法案
ヲ解釋致シタイノデアリマス、之ニ依テ地方人ガ鐵道ヲ自
ラ架テヤラウト云フ數ガ非常ニ殖エテ、現ニ御手許ニ差上
ガデアリマス、參考書ノ中ニモ這入テ居リマスガ、今後吾
ガ此網ヲ完成スル爲ニ致シタイト云フ線路ノ千七百哩ト
云フモノヲ、地方鐵道ガ之ヲ架ケルト云フ確信ノアルモノヲ
舉ゲテアルノデアリマス、其他ニ續キ此地方鐵道ノ出願ガ
出テ居リマス、ソレハ此補助案ガ改正サレマシタカラ急ニ殖
エタノデアリマス、又政府ハ之ヲ望ムノデアリマス、連モ政府
ノ力デ全部ヲ早クヤルコトハ出來メセヌ故ニ、成ベク民力ヲ
藉リテヤリタイト云フノガソレナデアス、ソレカラ百九十三線
路ハ、悉ク今迄架ケタモノヨリ困難デ、而モ益ガナイデヤナ
シカト云フ話デアリマス、是亦非常ニ困難デアリマス、是ハ御手
許ニ差上テデアリマス表ニ於テモ、大體御承知デアルト考
ヘマスガ、其統計表ヲ差上テマスルカラ、ソレヲ御覽下サイマ
ス、ヨリ良キ線路ガ其中ニアル、ソレハ此鐵道ト云フモノハ、
若シ營業一方デアリマスレバ、最初注込ミマスル建設費ガ
廉ク出來テ、サウシテ後ニ旅客貨物ガ多クアレバ儲カルノデ
アルサウ云フ線路ハ澤山ニアルケレドモ、國有トシテ今迄
吾々ガヤリ來テ居ルハ、完全ニヤリ來テ居ルノデアリマス、
ソレ故ニ今殘テ居ル地ニ於テ、地方鐵道ノ性質ヲ帶ビテ
居ルモノハ、今般總テ之ヲ繰込ミマシタナラバ、頗ル立派ナ
線ニナルノデアル、現ニ近頃造リマシタ線デ、開業勿々一哩
五十圓以上六十圓ノ儲ヲシテ居ル線路ガアル、是ハ御承
知ノ大曲ヨリ角館ニ至ル線デ、斯ノ如キモノハツイ此間開
業シタノデアリマス、斯ウ云フ線路ハ未ダ吟味致シマスレバ
澤山アルノデアリマス、ソレデ其線路ハ決シテ今迄造リマシ
タ線路ヨリ、悉ク皆ナ惡イト云フコトハ無イノデアリマス、ソ
レヲ御承知置テ願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ又北海道ノ如
キハ、御承知ノ如ク鐵道ヲ架ケマス迄ニ其土地ガ開ケナイ、
架ケテ始メテ後ニ開ケテ來ルノデアリマス、四五年經テバ線
路其モノガ總テ收支償フヤウニナリマスガ、併シ最初ハ架ケ
タ所ダケガ損ヲ致シテモ、既成線ニ依テ儲ケル所ノモノハ、
其損ヲ補テ尙ホ利益ガアルノデアリマス、ソレハ表ガ出來テ
居リマスカラ、何時デモ御目ニ掛ケラレマス、能ク此私設會

社ノ鐵道ハ御取違ニナッテ、新線ヲヤレバ損バカリアッテ、既
成線ノ收益ヲ減ラス、洵ニ鐵道ノ經濟ガ危ナイト云フコト
ヲ言ハレマスガ、決シテサウデハナイ、ソレ故ニドウカ此點ダケ
ハ誤解ノナイヤウニ一ツ御考ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ
先刻御質問ガフタ中ニ、線路ノ寄リ方ガ黨勢擴張ノ爲ニ
ヤルヤウナ御質問デゴザイマシタガ、一寸辯ジテ置キタイ
考ヘマスガ宜シウゴザイマス
○富安委員長 宜シウゴザイマス
○石丸政府委員 荒川サンニ申シマスガ、先刻ノ四國線
ト云フモノハ、高松ヨリ撫養ニ至ル線デハアリマスマイカ、ド
ノ線ヲ御話シ下サタノデアリマスガ、海岸線ト仰セラレマシ
ガ一寸……
○荒川委員 高松撫養一ツ御説明ヲ願ヒマス
○石丸政府委員 ソレハ決シテサウ云フ小サナ考デ擇ンダ
ノデゴザイマス、高松ヨリシテ撫養ニ至ル線ノ中ニ、高松ヨリ
シテ志度ニ至ル線ガアルノデアリマス、其線ハ只今ノ所デハ二ツ
アリマス、山間——山間ジヤゴザイマス、山手ヲ行キマスモト、
其海岸ヲ行キマスモトノ二本ガアルノデアリマス、而シテ其
志度ニ參リマス間ニハ、二本ノ電氣鐵道ガ既ニ出來テ居ルノデ
アリマス、ソレデ吾々ガ線路網ヲ作ル上カラ申シマスレバ、山手
ノ平坦線ヲバ、只今ノ交通機關ニ任セテ置イテ宜シイカ、四
國ノ循環線ノ一部ト致シマス、海岸線ヲ廻テ參リマシタ方
ガ、海陸ノ聯絡ヲ完成スル上ニ得策デアラウト思ヒマス、是ハド
チラモ一木ヲ擇ベバ、一本ハ擇バナイノデアリマス、是ハ今既
ニ在ルノデアリマス、ソレデ此線路ヲ兩方ヤルト云フコトハ、
將來ニ於テハ或ハ國有ニシテ整理ヲ致スカモ知リマセヌガ、
ソレハマダ餘程先ノ事アラウト思ヒマス、ソレデ高松ヨリ志
度ニ參リマス線ハ、海岸ヲ擇ビマシテヤ行カウト、斯ウ云
フノガ何モ黨政ニ關係ハゴザイマセヌ、而シテ海岸ヲ行クノ
ハ、船舶ノ利益ヲ奪フデナイカト云フ御話ガアリマシタガ、是
レ以テ私共ト非常ニ意見ヲ異ニシテ居ルノデアリマス、鐵道
ト船舶トハ相敵對スル如ク御考カ知リマセヌガ、是ハ兄弟トシ
テ働カネバナラヌノデアリマス、何處ノ古イ歴史ヲ見マシテモ
皆ナサウデアリマス、日本ノ「ゴーストサービス」ハ實ニマダ幼
稚デアリマシテ、ソレハ何カト云ヘバ、鐵道ガ聯絡ヲ十分ニ
造ラナイト云フ一ノ原因デハナイカト、私ハ自分ノ方ヲ惡イ
トシテ考ヘテ居ルノデアリマス、現ニ御承知ノ如ク今ノ多度
津ヨリシテ松山ニ參リマス海岸線、是ハ四國ノ海ニ於テ船
ガ自由デアルカラ、アノ線ハ駄目ダト云フコトデ、明治二十
五六年ニ吾々ガ社會ニ立チマシタカラ、後ノ先輩者ノ意見
デアリマシタ、山陽鐵道ガアルカラ要ラス、アトハ船舶運ブト
云フ意見デアル、ソレハ國有トシテ如何カ——國有トシテ必

要ハナイ、殊ニ私設トシテハ必ズヤ損ガ行クト云フ、斯ウ云
フ見解デアリマシタカラ、吾々ハ心配ヲ致シテ居タノデアリ
マス、然ルニ一度鐵道院總裁ガ巡ラレマス、時モ吾々モ附イ
テ參リマシテ、此良イ處ニ鐵道ヲ架ケヌト云フコトハ、鐵道
經營ノ上カラモイカヌ、尙ホ又土地ノ開發ノ上ニモイカヌデ
ナイカト云フノデ、ソレデ是ハ架ケルコトニナリマシテ、只今モ
ウ架ケツ、アルノデ、既ニ殆ド半分出來マシタガ頗ル良イ線
デアリマス、而シテ此線ニ依テ、アノ海岸ニ於テノ交通ト云
フモノヲ圓滿ニ致シマシテ、是ガ若シ松山マデ繋ガリマシタ
曉ニハ、必ズヤアノ地方ニ、非常ニ鐵道ノ利益ヲ他ヨリ受ク
ルドラウト私ハ思ッテ居ルノデアリマス、現ニ今治ノ港、高松
ノ港、其他ノ港モ、港灣調査會ニ於テ國ガ支辨スル、補助ス
ルト云フコトニナッテ云フコトハ、即チ一ツハ此港ニ鐵道ガ
アル爲デアル、私ハ港灣調査會ノ一員トシテソレヲ希望シテ
居ル、是ニ補助スルコトニ致シタ、若シ此鐵道微リセバ、マダ
ソコマデハ運バヌト思フノデアリマス、ソレ故ニ此海岸ヲ通
ルカラ是ハ必要ハ無イト云フ御話ハ、是ハ私ハ當リハセヌト
思フ、是ハ船舶運ブモノト、鐵道運ブモノトハ自ラ分
レナケレバイカナイ、今日日本デハ船舶ニ成タケヤリタイト思フ品
物マデ、中々船舶ニ行カナイ、コーストサービスガ、日本デハマ
ダ十分ニ發達シテ行カナイ證據ト思ヒマスカラ、此線路網
ニ於キマシテモ、非常ニ不必要ノヤウニ御考デゴザイマセウ
ガ、現ニ(成タケ簡單ニ願ヒマス)、時間ノ都合ガアリマスカ
ラト呼フ者アリ)御諒解ヲ得ナイヤウデスカラ、ソレデハ是デ
宜シウゴザイマスガ
○荒川委員 私ノ質問モマダ澤山アルノデアリマスガ、ソレ
ハ長ウナリマスカラ是デ打切りマス、唯タ過日申シテ置キマ
シタ熱海線ノ如キハ、鐵道大臣モ、完成シテ貴ヒタイト云フ
建議ニ贊成サレタ一人デアリマス、政友會ハ黨議ヲ以テ熱
海線ハ出來ナイカラ完成シテ呉レト云フ建議セラレタ、ソレ
ヲ私ガ注意シマシタノデアリマス、速成ヲ求ムルナラ宜イガ、
今貴族院デハ、鐵道ハ豫定ノ通りニ行カナイノデアラウト云
フ嚴シイ質問ノ裡ニ鐵道大臣ハヤリマス、説明シテ居ラレ
ル、一方ニハ出來ナイカラ完成スルヤウニト云フ、直ニ是ハ
鐵道大臣ヲ不信任シタモノデアルト注意致シタノデアリマス、
然ルニ拘ラズ政友會ハ黨議ヲ以テ、熱海線完成ニ關スル建
議案ヲ可決ニナリ、サウシテ衆議院ヲ通過シタノハ、確ニ昨
年三月二十六日頃ト私ハ心得テ居ル、所ガ政友會ノ人ハ
皆ナ賢明ダ、果シテ十七名ノ生理事件ガ出來、三博士ノ議
論ガ衝突致シタコトモアル、鐵道ノ權威タル直接ノ學者ノ
間ニモ意見ノ衝突ヲ來シテ、サウシテ貴族院ノ人マデモ態々
見ニ行クト云フコトニナッテデアリマス、是ハ無雜作ニ豫定

ノ通り行クト云フコトヲ言ハレルノモ、甚ダ得心ガ行キ難イ、此熱海線ハ噴火山ノ跡デアッタ、何時噴火シテ出ルカモ知レナイトノ疑モアル、サウ云フ心配ノ所デアル、兎ニ角此熱海線ナルモノハ、中々ノ其ノ計畫ハ頗ル難シク來シテ居ルモノデアリ、デアリマスカラ、此熱海線ニ考付カレタ著手ノ年月、何時マデニアレヲ完成スルカ、今日マデノ費用ハドレダケ要ツカ事實ヲ此席デナクテモ宜シウゴザイマスカラ、御市下サレバ、吾々鐵道大臣ノ豫定通り、完成シマスト斷言セラレルノニ對シテ、全部ノ信用ヲ差上デルコトガ出來ヤウト思ヒマスカラ、其材料ヲドウゾ御出シテ願ヒタイ、ソレカラ其次ニモウツデ止メマス、實ハ私ハ城東鐵道ノ問題ガ、先年來ノ行掛ニナツテ居リマスノデ、質問ヲシタイト思フテ居リマス、鐵道大臣ハ、地方自治ニハ諮問ヲセヌト言ハレマシタガ、諮問ヲシテ居リマス、其時ノ經緯ト違フテ居リマスカラ、此處デ質シテ置キタイト思ヒマシタレドモ、餘リ質問ガ多イカラソレモ打切りマス、最後ニ御迷惑ナコトヲ申サユデアリマスガ、材料ハ持テ來テ見セル方ガ宜カラウト云フ御話ガアリマスカラ、材料ヲ拜見シテ全國八百線ニ就テ調ベラレタト云フコトヲ一ツ確メタイ、何故カト云フト、此鐵道網ハ私モ持テ居リマスガ、前ノ鐵道網ニ無カッタノガ、ヒョト廣島縣ノ吉田口カラ壬生ト云フ處ヘ引張タノヲ、臨時ノ議會ニシテ大朝迄延バサレタ、サウ云フノガ七ツ程アルト素人目ニモ見エノデアリマス、是ハ實地ニ就テ御調ニナツタノデハナイカト思フ、昨年私ノ方ニ補選選舉ガアリマシタ、其補選選舉ノ眞最中ニ當テ御調査ニナリマシタ、イヤソレハ鐵道省ハ補選選舉ニ關係ガ有リマセヌカラ、私ハ何トモ思ヒマセヌガ、其時分ニ御調ニナツタノデス、ドウモ選舉ト鐵道省ノ何ガ能ク混線スルヤウデアリマス、殊ニ地方ノ青年ガ脚ヲ穿イテ、旗ヲ立ツテ歩ケト云フテ歩カセラレタ者ガ、私ノ知ツテ居ル者ニアル、其等ノ御調ガ甚ダ兒戲ニ類スルヤウナコトヲ往ミ耳ニ挿ムノデ、是ハ大臣次官ノ指金トモ思ヒマセヌガ、天下ノ疑惑ヲ招ク材料ニハナツテ居ルノデアリマスカラ、ソコデドウゾ此鐵道網ヲ御調ニナリマシタル全國八百線少クトモ、此法案ニ出テ居ルノハ、何年ニ調ベテ、其責任技師ハ誰ガ往タト云フコトハ御分リニナラウト思フ、サウシテ其間ニ私共知ツタ處ニモ、ズツト山ノ上ニ赤イ線ガ引張テアリマスガ、實地ヲ調ベテ見レバ通レヌノデアリマスガ、若シ通ラウト思ヘバ、熱海ノ四哩六十八鎮——五哩ト云フテ居ル、日本第一ノアレスラ今手古摺テオキデニナルノ、ソレヲ今倍モ隧道ヲ造ラナケレバナラヌノガアル、熱海線サヘ手古摺テ居ル今日ニ於テ、尚ヨリ以上ノモノガアルト思ヒマス、ソレハ何處デドウ調ベラレタカ甚ダ不明デアリマスガ、ドウゾ希クハ杜撰ナモノ

デハナイト信ジマス、御説明ノ通りデアリマスカラソレデ責任技師ハ誰ガ御出張ニナリ、數十年來調ベテ居ルト言ハレマスガ、其月日マデハ要リマセヌガ、何年ニ誰ガ出張サレマシタカ、是ハ調ベテラ會計ノ方デ明ニ分ルデアリマセウカラ、此政務御多端ノ中ニ、何ダカ疑ノ眼ヲ以テ御尋ヲスルノハ甚ダ相濟マヌ譯デアリマスケレドモ、爰ニソレダケノモノヲ御市下サツタナラバ、唯ダ机ノ上デ紙ニ線ヲ引張タモノデナイト云フコトガ明ニナツテ、吾々ガ安心シテ、此問題ノ審議ヲ進メルコトガ出來ヤウト思ヒマス、ドウゾソレハ今日中デナクテモ宜シウゴザイマス、吾々ガ討議ニ入ル迄ニ、參考ニナルヤウニ御市ランコトヲ希望致シマス、私ハ各線ニテ就ノ御質問其他マダアルノデアリマスガ、既ニ十二時迄ト云フノヲ、更ニ一時迄延バサレタ其難量ニ對シテ敬意ヲ表シテ、爾餘ノ質問ハ打切りマス

○石丸政府委員 唯今ノ線路毎ニ調ベマシタ技師技手ノ名トカ云フヤウナモノハ、皆ナ報告書ニ書イテゴザイマスルガ中々一日ヤ二日デソレヲ書拔クト云フコトハ、到底ムツカシイと思ヒマス、倉庫ノ内ニ一杯ゴザイマス、何しろ三十年來ノガ溜ッテ居リマスノデス、是ハ嘘デモ何デモアリマセヌ、一寸鐵道省ニ御足禁下サレバ、私ガ案内シテ御覽ニ入レマス、ソレカラ今荒川君ガ此線路網ヲ變ヘタト仰シヤイマスガ、ソレハアリマセヌ、一寸一厘モ變ヘマセヌカラ、之ヲ變ヘタト仰シヤレバ私ハ何所マデモ申シマス、是ハ變ヘナイカラ値打ガアルノデス

○荒川委員 壬生迄引張タノヲソツト 大朝迄延バシタデセウ

○石丸政府委員 サウ云フコトハアリマセヌ

○荒川委員 今日ハ持ツテ居リマセヌガ、確ニ政府ガ造ラレタノヲ持ツテ居リマス、私ノ地元ダカラ知ツテ居リマス

○石丸政府委員 若シアナクノ御持ニナツテ居ルノガサウナツテ居レバ、御覽ヲ願ヒタイ、決シテサウ云フコトハアリマセヌ

○荒川委員 ソレデハ書面ヲ持テ來テカラニ致シマセウ

○石丸政府委員 何か他ノ線路網ヲ御持ニナツテ居ルノデアリマセヌガ、此豫備行爲トシテ差上デル時分ニ申上ゲテ置キマシタ通り、今迄ハ線路網ハ、今ノニハ無イ線路網デアリマスシ、唯ダ此處ニ鐵道ガ出來マスゾト云フコトヲ、御市シタ線路網デアリマシテ、此十二月ニ御渡シテアルノハ間違ナク確ナモノデアリマスカラ、若シ必要ガアレバドウゾ書イテ出シテ下サイ、委員會ノ速記録ヲ御覽ニナレバ分リマスガ、私ハ其時ニ申述ベテ置キマシタ、ソレト是ト較ベレバ違フテ居ルノデス、臨時議會ト仰シヤタガ、是ハ臨時議會ニ

ハ出シマセヌ、是ハソソナ粗イモノデアリマセヌ、念ニ念ヲ入レテアルノデス、若シ之ニ何か間違ガアレバ誤ヲ正シテ戴キタイ、ソレカラ熱海線ノ事デゴザイマスガ、是ハ簡單ニ申上ゲテ置キマス、是ハ學理上カラ申シマスト何ンデスカ誤解ガアツテハイケマセヌカラ、簡單ニ申シテ置キマス、熱海線ハ四十二年ニ時ノ鐵道院總裁ノ後藤男爵ガ、函根ノ四十分一ヲ採リタイ、サウシテ輸送力ヲ増シタイ、何か良イ方法ガナイカト云フ話ガアリマシタ、其時ニ建設部長ノ額村博士ガ、ソレハ少シ調ベテ見マセウト云フノデ、其意ヲ承ケテ参リマシテ、建設部ノ吾々ガ皆ナ——大村君アトリモ居ッタノデアリマスガ、建設部デ其評議ニ掛ツテ、其時ニ參謀本部ノ五萬分ノ一ノ圖ヲ出シテ、サウシテ紙ノ上デ一通リ線路ヲ擇ンデ之ヲ國府津ノ保線事務長ニ出シテ置キマシタ、井出君其他私モ關係致シテ居リマシタガ、皆ナ此函根線ハドウカシタイト云フノデ、海岸線ヲ採、テ審議シテ居ッタ、其時ニ建設課長ト申シマシタガ、エライ吾々ノ先輩ガ居ッタモノデアリマスカラ、ソレガ一撃ノ下ニ、ソソナモノハ造ルモノデナイト云フトデ跳ネラレタコトガアリマス、ソレハ舊イ事デアリマス、ソレヲ覺エテ居リマスガ、ズツト紙ノ上デ順序ヲ定メテ置キマシタ更ニサウ云フヤウナ話ガ總裁カラ出マシタモノデアリマスカラ、參謀本部ノ圖ニ依リマシテ、今ノ辻太郎ト云フ男爵ガ、當時線路調査部ニ居リマシテ、進シテ見テ來ヤウト云フノデ、其圖ヲ持ツテ参リマシタガ、少シドウモ好クナイ處ガアルト云フコトデ、今度三笠技師ガ更ニ調査ニ出テ、サウシテ調ベマシタノガ、口今ノ丹那隧道ト云フモノノ、大體ノ位置方向ヲ定メタノデアリマス、サウシテ其線路ノ實測ニ於キマシテハ其當時ノ東京管理局ノ古川局長——此人ノ主宰ノ下ニ實測ヲ致シタノデアリマス、サウシテ唯今ノ三十七哩幾ラト云フ線路ガ出來マシテ、愈々之ヲソレデハ實際ニヤラウト云フコトニナツテ、收支ノ計算カラ、建設費ノ比較ナドヲ致シマシテサウシテ其時ノ鐵道院總裁ニ出シタ、併ナガラ其當時一寸經費ノ都合ガアリマシテ、少シ延ビマシテ、大正二年ノ山東問題ノ時デシタガ——其前ノ原内相ガ兼務ヲサレテ居ッタ時代其時ニ初メテ之ヲヤルト云フコトニ定マツタノデアリマス其當時ノ設計ハ、百分ノ一ヲ以テ隧道ノ内ノ勾配トシテ取テ居リマシタガ、ドウモ是ハイケナイカラト云フノデ四百四十分ノ一ヲ取ラウ、四百四十分ノ一ヲ取ルニ付テハ、四哩ノ隧道デハ到底イカヌ、ソレデ隧道ヲ長クスルト云フコトニナツテ其當時掘ラウト致シマシタ海面上ノ高サヨリシテ、二百尺下ノ處ニ線路ノ表面ヲ持テ來タノデアリマス、ソレガ今ノ線デアリマス、ソレデ丹那ト云フ處ハ、丁度其隧道ノ真中デハアリマセヌガ、コチカラ四百四十分ノ一デ、上ツテ一番高イ

處カラ向フ三下ッテ居ル山形ニナッテ居ル處デアリマス、此隧道ヲ掘ルコト決メマシテ、今デハ丁度四哩六十何鎖ト云フ、殆ド五哩近イ隧道ニナッテ居ルデアリマス、是ガ此前時事新報ニ色々間違ガ出テ、非常ニ騒ガシタデアリマスガ、是ガ可能デアルカ、不可能デアルカト云フコトハ、是ハ申ス迄モナク可能ナシデス、吾々ハ可能トシテ確信シテ居ルデアリマス、唯々問題ハ豫定通りニ時日ガ行クカ否ヤ、金ガ豫定通りニ出來ルヤト云フコトハ、是ハ分ラナイ、實際ノ話分ラナイ五哩モアル隧道デアリマスカラ、ドウ云フ故障ガ起ルカ、ドウ云フ困難ガ生ズルカ、ソレハ分リマセヌ、世界ノ隧道ニ於テ如何ナル隧道ニ於テモ、長イ隧道ハ満足ニ出來タ隧道ハ無い、ソレハマダ人智ガ十分開ケテ居ナイデスケレドモ、五哩位ノ隧道ハモウ世界ニハ澤山アル、ソレデ其經驗ハ十分アリマス、日本デハマダ三哩マテノ經驗シカアリマセヌガ、併シ隧道ヲ掘テ困難ヲ致シタト云フ經驗ハ、唯今ノ熱海ノ隧道ヲ今迄ヤタ困難ヨリモ、マダズトエライ困難ヲ受ケテ隧道ヲ造リ上ゲタ例ハ、澤山鐵道ニ於テアリマス、其式ヲ以テ此隧道ヲ設計致シタデアリマス、所ガ今世間ノ鐵道以外ノ人ガ疑問ト致シテ居ルハ、何ダカ火山ノ跡ヲ通ルサウダ、ソレハ非常ナ湯ガ出ハシナカ非常ナ火ガ出ハシナカ、又火山ニナッテ破裂スルヤウナコトガアリハシナカ、斯ウ云フヤウナ事ガ普通ノ人ノ虞レル所デアリマス、此火山ガ破裂スルト云フコトハ、神デアリフセヌカラ何時破裂スルカ分リマセヌガ、アノ丹那ノ地質ト云フモノハ、數千萬年前ニ起キタ所ノ火山ノ跡デアル、今ノ熱海ノ灣ガ丁度火山ノ火口ニ當ッテ居ル、ソレデ學者ノ説カラ云ヘバ、今ノ丹那ノ凹ミガアリマスガ、ソレガ果シテ火口アルヤ否ヤ、或學者ハ——横山ト云フアノ新聞ニ出タ人ハ、之ヲ「マール」ト稱シテ居ル、「マール」ト云フハ片一方デ火山ガ噴火シマシテ、サウシテ其瓦斯ガ途ヲ求メテ出ヤウトシテ弱イ處ニ突出テ、其處ニ水ガ溜ッテサウシテ火山ノ石ヲ噴出サズシテ、其處ガ凹ミニナツナガ「マール」、ソレカラ火口ト申セバ、灰ヤ石ヲ噴出シテ、サウシテ其跡ガ出來タノ火口、此火口デアアルカ、「マール」デアアルカ、或ハ自然ノ凹ミデアアルカ、是ハ三人トモ博士連中ノ説ガ合ハヌ、ソレカラモウ一人私ノ方デ囑託シテ居ル人ガアル、其人ハ又此中間ヲ取ッテ色々ナ事ヲ言ウテ居ル、是ハ皆ナ鑑定デアアルカラ分リマセヌ、併ナガラ吾々ニ於テハ實際上ノ確信ガアル、是ガ「マール」デアラウガ、自然ノ穴デアラウガ、火山ノ口デアラウガ此隧道ノ通ル所ハ岩デアデモ砂デアデモ、火デナイ以上ハ、如何ナルモノガ來デモ、此隧道ヲ通スト云フコトハ何モ困難ハ無い、斯ウ云フ確信ヲ持ッテ居ルデアリマス、論ヨリ證據ハ、馬關ハ即チ海底ノ砂ノ中ヲ通サウト

云フ確信ヲ、吾々ハ持ッテ居ルデアリマス、況ヤ山ノ中ノ固マツ所ヲ通スノデアリマスカラ、是ガ通ルト云フコトダケハ確信シテ居ル、唯々吾々ガ考ヘテ居ル通りニ行クカドウカ、ソレハ問題デアル、ソレハ何カト云フト、水ガドウ位出ルカ、ソレカラ溫度ガドウ位ニナルカ、或ハ溫泉ガ出ハシナイカト云フ事ガアルデアリマスガ、是モ吾々ノ今ノ式デ考ヘルダケノ事ハ致シテ居ル、ソレデ吾々ノ今ノ鑑定ニ於キマシテハ、先ヅ湯ハ出ルカモ知レナイ、併シ非常ナ手モ著ケラヌヤウナ湯ガ出ルカドウカ、ソレハ分ラヌ又、湯ガ假ニ無イトスルト、溫度ハ高クナルカモ知レヌ、併シ是モ人ガ這入レナイト云フヤウナ事ハ決シテ無カラウ、何故ナラバ其丹那ト云フ所カラ勾配ガ付イテ居ル、ソレデ水ガ非常ニ出レバ出ル程、溫度ハ水ノ熱湯ガ出テ來ル、之ヲドウヤデ掘タカト云フト、冷水ヲ注イデ緩クシテ掘テ居ル、サウ云フ例ガアル、ソレカラ又百度マデハ工夫ガ堪ヘラレル、常ノ人ガ行ッテハ、百度ノ處ニハ堪ヘラレセヌガ、馴レタ工夫ナラバ、隧道ノ中デ百度マデハ堪ヘル、其ノ百度マデ達スルヤ否ヤト云フ事ヲ、吾々疑問ニシテ居ル位ナデアリマス、ソレデ若シ熱湯ガ假ニ出タト致シマスレバ、ソレハ又熱湯ヲ緩クシテアル方法ハ幾ラモアリマス、唯々火ガ出デシマツタラ是ハ何トモ方法ガ無いガ、併シ是モ實驗及學理ニ於テ、火ヲ凍ラセルコトガ出來ル、今日ハ其熱度ヲ凍ラセルコトガ出來マス、マア火ガ出タラ仕方ガナイガ、火ノ出ル氣道ハナイ、何故ナラバ數十年來ノ死火山ノ跡デアアルカ、今ヤッテ居ル火山デハナイ、ソレ故ニ其方ハモウ私ハ何モ懸念ヲ致シテ居ラナイ、ソレカラ水ガ何モ出ナイト云フコトニナルト、是ガ一番危ナイ、所ガ水ハモウ今ノ仕事ヲシツアル處デスカラ非常ナ水ガ出ル、又アノ山ノ何處ヘ行ッテ見テモ、谿川ニハ水ガ流レテ居ルノデ、相當ノ水量ハ皆ナ有テ居ル、ソレ故ニ是ハ決シテ水ガ溜ッデシマツテ、何モ水ノ無い山デナイト云フコトハ、吾々ハ地質學者デアリマセヌガ、判斷スルコトガ出來ルデアリマス、ソレデアリマスカラ其一番大切ナ疑問ニ對シテハ、サウ云フ確信ヲ以テ進ミツツアルデアリマス、ソレデ決シテ世間ガ謂フ如ク、是ハ不可能ノモノデハナイト吾々ハ確信シテ居ル、併シ是モマダ一哩三分シカ行カナイデアリマス、地震ナドガ來デドンナ故障ガ出來テ、或ハ出來ナクナルカモ知レマセヌガ、先ヅサウ云フコトハ無いト思ヒマス、ソレカラ此間貴族院ノ議員ガ行ッテ下サイマシタノハ、是ハ私ノ方カラ行ッテ戴イタ譯デハナイ、貴族院ノ御方々ガ、一ツアレヲ見タイト云フ御希望デ、私ノ方デ快ク御案内シテ見戴イタ譯デアリマス、貴族院ノ御方ニモ非常

ニ能ク分タト云ッテ諒解サレテ、昨日仰ッテオキデノヤウナ次第デアリマス、ソレカラ其經費ニ付キマシテザツト申上ゲテ置キタイガ、豫定ノ通りニ進メルト云フ御話ニナリマシタ御尤モノ事デアリマス、大臣ハ其計畫ノ事ニ付テ、必ズ確信ヲ持タレテ仕事ヲ遂行サレルト云フ——大臣ハ必ズ是ハサウ仰セラル、ノガ當リ前ダト思フ、デ今ハアレハ豫定ノ如ク參ッテ居ルカト申シマスルト、豫算ハ此ノ物價騰貴ノ爲ニ非常ニ昂テ參ッテ居リマス、更ニ材料モ戰爭ノ爲ニ附クベキモノガ附カズシテ、仕事ヲ妨ゲタコトガアリマス、ソレカラ一番仕事ヲ妨ゲマシタノハ、年月ニ付テ一番長ク妨グシタノハ、此間梅林ノ處ガ落凹シテ、其隧道ヲ抜ケテ、サウシテ下ニ仕事ヲシテ居ル者ヲ埋マシタ、是ハ洵ニ遺憾千萬、ケレドモ是ハ全ク吾々ノ知識ニ於テ、判斷ノ出來ナイ所ノ出來事デアタノデアリマス、是ハ今ノ三博士ノ如キモ、矢張岩ノ鑑定ヲサレテ居ルケレドモ、何處ガ弛シデドウ云フ工合ニナッテ居ルカト云フコトハ、是ハ如何ナル學者デモ分ラナイ、掘ッテ見テ始メテ此處ガ弛シデ居ルカラ、此處ヲ斯ノ如クシナケレバナラヌ、斯ノ如キ點ヲ突介棒カ何カ、強イモノヲシナケレバナラヌト云フノデ、自分等ガ出掛ケテ行ッテ這入ッテ見テ、ソレカラ工夫ガ見テ、此突介ヲ致スノデアリマス、其工夫デスラ分ラナイ地質デアタノデアリマス、即チコンナ大キナ隧道デアルト、地質ノ弛ミガ判明セザルコトガアッテ、隧道ニモ矢張一方ニ弛ミガアッテデアリマス、是ハ何處カラモ見エナイ、壞レテ後チ上ニ登ッテ見ルト、上ノ方ガ何尺デアリマシタカ、梅林ノ際ガ百五十尺モ沈ンデ居ッテ、是ハ誰モ待設ケテ居ラナカ、三博士ノ鑑定ニ依リマシテモ、其處ハ集塊岩トスウ分ッテ居タカ、サウデナク、中央坑ガ壞レテ始メテ分ッテ是ハ洵ニ人力ノ及バナイ天災ト致スヨリ仕方ガナイ、此間ニ是ハ最モ隧道ノ壽命ヲ長ク致シテ居ル、之ヲ切擴ゲテ舊ノ狀態ニ返サウトシテ、マダ舊ノ狀態ニ復ラナイ、舊ノ狀態ニ復シテ、サウシテ尙ホ進メテ行ク、斯ウ云フコトデアリマス、是ガ隨分長クナッテ、ソレデ今ノ所デハ三十三年度、即チ十四年ノ四月ニハ完成致ス積リデアタノデアリマス、併ナガラ色々ノ故障ノ爲ニ延ビマシテ、今日ノ今ノ有様デ無難ニ進ンデ參リマスレバ、大正十四年度ニ全ク出來上ルト云フコトニナリマス、昨今彼處ノ所長ガ迭リマシテ、其迭リマシタ所長ガスツカリ計算ヲ致シタノガ、十四年一杯ニ全ク落成サセルト云フコトヲ申シテ居リマシタ次第デアリマス、併シ是ハマア後ト三哩位モアリマスカラ、ドンナ事ガ起ルカ分リマセヌガ、順當ニ參リマシテノ御話デス、ソレカラ豫算ニ於キマシテハ、丁度只今マデニ使ッテ居ルノハ、二千何百ト云フノヲ使ッテ居ル、ソレカラ只今ノ計算デ參リマスレバ、スツカリ出來上

リマスルノガ、五千六百萬圓計リ掛ル見込デアリマス、是モドウ云フ事ガアテ、色々ノ事ガアルカモ知レマセヌガ、其五千六百萬ト云フノハ、今ノ使ッダケハ其中ニ入ッテ居ル、ソレヲ引去リマシタ跡ノ二千幾ラト云フコトニナルデアリマス、マア斯ノ如キ事ニ今ナレ居ル次第デアリマス、ソレヲ使ッテ、是ハ多分豫定ノ通りニ参リマスノデアリマセウ、ドウカ此問題ハ非常ニ世間ノ御方々ガ誤解ヲサレテ居リマスカラ、荒川サンノ御質問ノヤウニ、決シテ危ナクナイノデアリマス、先ヅ吾々ノ考デバ、必ズヤリ遠ゲル積リデアリマス、ソレデ是ガ出来上リマス、今ノ函根越ノ輸送力ガ現在ノ三倍ニナルンレデ日本ノ將來ノ東海道ノ經濟ノ上カラ、非常ナ利益ニナルト考ヘテ居ル、ドウカ左様御承知ヲ願ヒマス

○荒川委員 今ノ倉庫ノ内ヲ見ナケレバ分ラヌト云フコトハアリマセヌ、出張セラレタ者ハ、其表ヲ——地圖測量圖ヲ見ナケレモ、何時ニ技師ガ出張シテ、ドレダケ調ベタト云フコトハ、其倉庫ノ中ヲ御開ケニナラヌト分ラヌノデアリマス、カ、ソレダケ確メテ置キマス

○石丸政府委員 ソレハ分リマセヌ、分ラヌト申シマスルコトハ、二十六年カラノ記録デゴザイマスカラ、其説明書ハ明日私ガ見本ヲ持ッテ來マスガ、一千五百ノ説明書ガ出来テ居ッテ何技師、何技手ガソレニ從事シテ、何時幾日ニ始メテ、何時幾日ニ終ッタル云フ其報告書ガ皆ナ此位ニナリマシテ、ソレガズト二十五カラアリマス、官報ナドハモウ三年經テバ燒棄テルコトニナッテ居ル、昔ハ官報ニ於テ出張ノコトヲ記録ニ殘シタガ今ハドウシテモ其時代ノ出張ノ記録ナドト云フモノハ、一々殘シテ居リマセヌ、鐵道省ハ始終出張バカリシテ居ル、記録ハ皆ナ大抵三年ダケノモノヲ取りマシテ、此頃ハ又出張致スニモ、辭令モ何モ與ヘナイ、鐵道省ヲ一ツノ帳面ニ記ケマシテ、サウシテシテ相應ノ職ニ依ッテ大臣若ノバ次官、若クハ局長ノ者カラ言渡ガアッテ出テ行ク、斯ウ云フ状態デアリマスカラ、中々仕事ノ多クナタ今日ノ事デアリマスカラ——ドウゾ左様ニ御承知ヲ願ヒマス

○荒川委員 見本ヲ下サレバ、吉田口カラ大字ニ至ル所ヲ願ヒマス、廣島縣ノ吉田口ヨリ大字ニ至ル表ヲ御願致シマス

○鶴澤委員 答辯ヲ昨日カラ保留シテ置イタノデアリマス、段々質問ガ長クナリマスルカラ、私モ時間ガアリマセヌ此場合デスカラ、折角一時間雅量ヲ以テ諸君ニ御延長ヲ願ッタ此場合、モウ一ツダケ要點ヲ提ヘテ、質問ヲ致シテ置キタイト思ヒマス、ソレハ外ノ事デモアリマセヌガ、此度ノ敷設法ニ依リマシテ、百四十九線ナル最モ大ナル所ノ線路ガ敷設サレルコト、ナリマシタ場合ニ於キマシテハ、此中間ニ在ル

所ノ私設鐵道、是ハスカリ茲ニ明ニ分ッテハ居リマセヌガ、少クトモ三四十アルト思フノデアリマス、デ鐵道ノ連絡ノ統一ヲ圖ル上ニ於キマシテ、勢ヒ是等ノ私設鐵道ハ、此敷設法ヲ實行サレマシタ後ニ於キマシテハ、國ガ是等ノ鐵道ヲ買收スルコトニナルダラウト思フノデアリマス、サウ致シマスルト云フト、此私設鐵道ヲ買收スル所ノ本何デアルカト云フト、所謂地方鐵道買收法案、此今日ノ私設鐵道買收法案ニ依ラナケレバナラヌコトニナルデアリマス、此度ノ此地方鐵道買收法案ナルモノハ、甚ダ不完全ナル、不備ノ點アリト私ハ感ジテ居ルノデアリマス、鐵道ノ普及ハ獨リ國ノミニ於テハ達スルコトハ出来ナイコトハ、先程モ石丸次官ガ申サレル通り、民カト國ト相俟ッテ、初メテ我國ノ鐵道ノ完成ヲ告ゲルコトデアルノダラウト思フ、此民力デ是等ノ經營ヲ致シマスモノガ、此地方鐵道買收法案ニ於テ、買收サレルモノデアルトスルト、甚ダ不安ヲ以テ事業ニ從事シナケレバナラヌト云フコトニナル、勢ヒ斯ウ云フ事ヲ改正シテ、國民ニモ安心ヲ與ヘテ、私設鐵道ナルモノヲ建設サセルト云フコトニ、シナケレバナラヌコトデアラウト思フ、此地方鐵道買收法案ノ甚ダ不完備ナルコトハ、此度買收シタル所ノ成田中越ノ兩鐵道ヲ買收致シマスニ付テ、政府ト鐵道當事者トノ間ニ於テ、色々意見ノ衝突又差支等ガ多クアッタルコトデアラウト思フ、私ガ尤モ聞キ得タル知リ居ル所ノ要點ヲ六點ダケ茲デ申上マス、簡單ニ申シマス、ソレハ、何デアルカト云フト、此地方鐵道買收法案ニハ、異議申立ノ方法ガ無イノデアリマス、是ハ鐵道國有法ノ上ニ於テ、日本ノ今日ニ於テ、國民ノ異議ヲ申立テル途ガ無イコトハ、マルデ幕府時代ノソレノ如クデアル、ソレハ甚ダ惡イ事デアルト思フノデアリマス、又會社ノ解散當時ノ手續法ガ、此買收法ニ於テ元ハ大臣政府ガヤッタルデアル、現ニ此間成田鐵道ガ解散登記ヲ致シマス、成田鐵道ヨリ佐倉ノ登記所ニ出シマシタ所ガ、登記所デアハ取扱ハナイ、再三要求致シマシタ所ガ、登記所ハ地方裁判所ニ伺フ立テタ、所ガ地方裁判所ニ於テハ、ソレハ受付ケルモノデナイト別付ケタ、其結果鐵道省ヘ話ヲシタ所ガ、鐵道省ハ司法省ト打合セノ結果、詰リ默諾ノ三佐倉ノ登記所デア、登記ヲスルト云フコトニナッタルデアリマス、是等ノ解散登記ハ、十四日以内ニ當リ前ナラバシナケレバナラヌノデアルガ、期日ヲ長イ間掛ッテモ之ヲ處理スル途ガナイ、甚ダ此間ガ不明瞭デアルト思フノデアル、ソレカラモウ一ツ社有財産ノ分配ノ事デアリマスガ、社有財産ノ分配ハ、代償公債ヲ以テスルコトヲ得タルノデアリマスガ、是ハ商法ニ於テハ、現金ヲ以テスルト云フコトニナッテ居ルデアル、是ハ買收法ニ於テハ、公債ヲ以テスルト云フコトデアリマスガ、ソレ

ハ商法ニ反イテ居ルト云フコトニナッテ居ル、モウ一ツニハ每度決濟期ニ於テ配當ヲ株主ニシテ居ル、シテ居ルノデアリマスケレドモ、一度國ガ買收スルト云フコトニナルト、其買收ノ清算ガ結了シタ上デナケレバ配當ヲ為スコトガ出来ナイ、現ニ成田鐵道ノ如キモノニ付テモ、一年有半以上殆ド二年近ク掛ッタルウト思フ、此間株主ハ配當ヲ從來ハ一割宛モ取ッテ居ルノガ、配當ヲ取ルコトガ出来ナイ、殊ニ配當ニ依ッテ衣食ヲシテ居ル者モアル、又此配當ニ依ッテ、色々經濟ヲ立テナケレバナラヌ者モ多クアルノデアルケレドモ、一年半二年モノ間、此配當ヲ取ルコトガ出来ナイト云フ事ハ、洵ニ迷惑千萬ノ事デアル、國有法デハ決算ヲ出スマデノ間、五分ノ公債ヲ以テ、所謂概算見積ヲ以テ株主ノ決算ヲ取ル、配當ヲ為スコトガ出来ルト云フ途ガ開イテアルノデアル、然ルニ此買收法案ニハ其等ノ事モ書イテナイノデアル、又モウ一ツニハ所謂解散所得、會社ノ解散シタ場合ニ於テ所得稅ヲ課ケラレルノデアル、政府ガ益金ノ二十倍ヲ以テ買收スルト明ニ規定シテアルニモ拘ラズ、此所得稅ヲ賦課サレルト云フト、其利益ノ二十分ノ一ニ當嵌ラナイノデアル、甚ダ不當デアル、是モ大藏省ヘ交渉シテ見タノデアルケレドモ、昨年所得稅法案ノ際ハサウ云フ事ニ氣ガ付カナクタ、多分單行法デモ出シテヤッタ宜カッタノデアラウケレドモ、其手續ガシテナクタルト云フコトハ、此買收法案ノ不備ノ點ノ然ラシムル所デアルト思フノデアリマス、其他清算費用ノ如キモ、從來ノ國有法ニ於テハ、明ニ國ガ持ッコトニナッテ居ルノデアル、是ガ一月、二月デ此清算ノ途ガ立ナラ宜シケレドモ、二年モ、三年モ、五年モ若シ此買收ノ清算ノ交渉ガ行届カナクタ場合ニ於テハ、株主ハ此清算ノ爲ニ意外ノ金ガ掛ルト云フヤウナコトニナッテ、其損害ハ甚シイノデアル、斯ウ云ウヤウナ事ノミナラズ、諸君ノ御手許ニモ廻ッタルデアリマセウケレドモ、常ニ鐵道ニ從事シテ居ル者ヲ以テ組織シテ居ル所ノ鐵道同志會ト云フ團體ガ、是等ノ不備不完全ノ點ヲ指摘致シマシテ、調査シタルモノガ、吾々ノ所ニモ廻ッテ來テ居ルノデアル、マダ私ハ十分讀ンデ見マセケレドモ、大分列舉シテアル、私ハ眞ニ是等ノ事ハ此敷設法ト共ニ、地方鐵道買收法案ナルモノハ、速ニ改正ヲシテ完全ナルモノニスルニ非ザレバ、此全國鐵道完成ノ目的ヲ達スル上ニ於テ、甚ダ不利益ナ事デアラウト思フカラ、此地方鐵道ノ買收法ヲモ改正セラレ、コトハ、必要ナ事デアラウト思ヒマスガ、政府當局ハ、是等ノ事ヲ如何ニ御考ニナッテ居ラレマスカ、此點ニ付テ一言御明答ヲ願ヒタイト思フ

○田田國務大臣 私設鐵道ニシテ中間ニ挾マツモノハ、買收スルコトガアルダラウ——ソレハサウ云フ事モアリマセ

ウ、併し買収法が不完全デアルガ、改正スルノ意見ナキヤト云フ御尋ニ止ルト思ヒマス、其理由トシテ澤山御舉ゲニナリマシタガ、鐵道買収ニ關スル法規、或ハ改正ヲ要スルモノガアルウモ知レマセヌ、今日マデハ是マデ執テ居ル方針ニ依ッテ、偶、買収スルモノガアレバ、價格ヲ決定致シテ居リマス、唯今鶴澤君ハ、長ク鐵道ニ從事シタル人カラ、數項ニ互テ改正事項ヲ唱ヘラレテ居ルト言ハレマシタガ、私モ參考ニ受取ツタコトガゴザイマス、是等ノ鐵道ニ關聯シテ法律モ調査ヲ致シテ居リマスガ、今日ノ所ドウ云フ成案ヲ提出スルト云フコトハ、未ダ言明ハ出來マセヌ、調査ハ致シテ居リマス、私設會社ニ從事シテ居ル人が買収サレタ際ニ主張スル所ヲ、悉ク國家トシテ容ルベキモノ、デアルカナイカ、即チ法律ヲ改正シタ上ニ、容ルベキモノデアルカナイカト云フ事ハ、是ハ大ニ考慮審議ヲ要スル事デアリマス、サウ云フ意見モアリマスシ、鐵道省ニ於キマシテモ、成ベク完全ナモノニシタイト云フ考デアリマスカラシテ、買収法規ノミナラズ、其他ノ法規ニ付キマシテモ調査ヲ致シテ居リマス、是ダケ御答致シテ置キマス

○富安委員長 ソレデハモウ……

○金澤委員 私人質問ヲ許サナイ積リデアリマスカ

○富安委員長 時間ガ來マシタガ、ドウデスカ……

○金澤委員 地方鐵道買収法案ノ事ニ付テ、質問ヲ致サウト思ヒマシタガ、鶴澤君カラノ質問デ分リモ致シタヤウデスカ、此大體ニ付テ簡單ニ御尋致シマス、鐵道ノ説明書ニ書イテアリマスノハ、鐵道網ヲ完成スレバ關係地方ノ公益ニ便シ、産業ノ發達ニ資スト云フコトデアル、尙ホ鐵道網ヲ編成シ交通上ノ缺陷ヲ補フト云フテモ、豫算モ無ケレバ三

十年後ノ事デアル、サウスルト出來上タ後ニ、是等ノ文字ニ並ベタ事ガ實際ニ分ルコトニナツテ、今日デハ唯タ地圖ヲ引イタダケデアルカラ、左様ノ發達ヲ爲セナイ譯デアル、此説明書ニ書イテ居ル所デハ、更ニ是ハ徹底シテ居ナイト思フ、ソレト尙ホ華盛頓會議ノ結果ニ於テ、平和ノ爲メニ海軍縮小カラ費用ガ剩ツテ、其費用ハ剩ツテ分ハ、首相ノ演説カラ以テ見レバ、教育ノ費用ニモ充テル、ソレカラ又河川ノ費用ニモ充テル、サウスルト文部省ノ方ヘモ廻セバ、内務省ニモ廻ス、過日鶴澤君カラ通信大臣ニ聽キマシタガ、通信大臣モ船カ何カ造ル爲ニソレヲ使フ、又鐵道大臣モ、是ガ剩レバ大藏大臣即チ首相ノ演説中ニ、産業發達ニ資スルト云フコトガアルカラ、鐵道ノ方デモ分取リガ出來ルノダ、華府會議ハ聞タ所ニ依リ、英米ハ五、五日本ハ三ダト云フコトデアルガ、各省デ分取リヲスルト云フノハ、ドウ云フ歩合ニナツテ居リマスカ、之ヲ御聽致シタイ、昔カラ取ラヌ先キノ虎ノ皮、狸ノ皮デ喧嘩ヲシタト云フコトガアル、又東海道ノ野次喜多ハ、拾

ハヌ先キノ金デ分ケコシタト云フ事モアリマスガ、華府會議ノ結果、金ガ剩レデアリマセウガ、剩タ金ヲ各省デ使フ歩合ノ程度ニ於テハ、色々ソレニ付テ鐵道ニ廻ル所ノ費用ニ依ッテ、地方ノ鐵道網ノ實施ノ計畫ニ於テ御考ガアルグラウト思フ、私共單純ニ之ヲ考ヘマスト云フト、元々日本ニ於テハ、戰時ニ於テ人民ガ過大ノ負擔ヲシテ居ルノデアリマス、戰爭ガナクナツテ、平和ガ果シテ保テルト云フ見込ガ立テバ、詰リ地租ニ於テハ、二箇半以上ハ戰爭ノ爲メ國民ガ納メテ居ルノデアリマスカラ、減稅ヲ圖ルノガ相當ノ理由デアル、物ニハ總テ道理ト云フモノガアル、道理ノ通ラナイ事ハ政治ノ意味ヲ成サヌノデアリマス、然ルニ此道理ノ意味ヲ成サヌ所ノ剩ル金ガアルカラ、ソレヲ各省ノ道路ニモ使フ、或ハ鐵道ニモ使フ、教育ノ方ヘモ使フ、船舶ノ船渠ヲ存スル爲メ通信省ノ方デモ使フ、斯ウ云フ風ニ分取ツテ使フ、意味ノ成サヌ金ヲ今日カラ當ニシテ、サウシテ、今日鐵道網ノ計畫ヲスル、或ハ又八百長ノ質問ヲシテ、是ガ剩タラ何時早ク提案ヲ出スノダト云フヤウナ、御質問モアツタヤウデアリマスガ、實際ニ言フト鐵道ヲ計畫スルニ當テハ、鐵道ノ費用ハ鐵道ノ利益ト公債ニ依ッテヤルト云フ原則ガアル、然ルニ華府會議ノ結果平和ガ出來タラ、其費用ヲ各省ニ於テ分配スルト云フコトハ、下度野次喜多ガ東海道拾ハヌ先ノ金ヲ分ケコラスルト同様ニ、此大切ナル鐵道網ヲ完成シヤウト云フ大臣ノ御見込ハ、甚ダ其意ヲ得ナイ、根本カラ間違テ居ル、此點ヲ簡單ニ御尋致シテ置キマス、私ハ各線ニ就テ質問致サウト思ヒマシタガ止メマス

○元田國務大臣 私ハ御尋ノ趣旨ガ一向條理一貫セスカラ分リマセヌガ、第一點ハ此鐵道敷設法ノ各線路ニ對スル説明、及總體論トモ謂フベキ參考書ノ趣旨ヲ見レバ、色々書イテアル、併シ三十年掛テ全部出來上ツタ時デナケレバ、其書イテアル事ハ效ヲ舉ゲナイノデアアル、斯ウ云フ御疑ノヤウデアリマス、全部ニ於テ鐵道網ガ完成シタ時ニ効果ヲ奏スルニ相違ナイ、併シ一部ガ出來レバ、一部ダケソレダテノ効果ガ舉ルノデアリマス、此事ハ既ニ幾回本會ガ繰返シ御答シテ居ルカ知レマセヌ、凡ソ計畫ヲ立テルト云フ上ニ於キマシテハ、第一ニ繩張ト云フモノヲシナケレバナラヌ、鐵道ニ於キマシテハ、ドウ云フ風ニ線路ヲ造レバ、總體ノ上ニ於テ人間ノ身體ノヤウニ、頭腦モアレバ手足モアリ、一糸亂レズ動イテ行クト云フヤウナ聯絡ヲスルニハ、ドウスレバ宜シイカト云フコトヲ圖テ計畫ヲ立テル、其計畫ヲ立テ一度ニ出來ヌカラシテ、出來ル限リ財政ノ狀況ニ顧ミマシテ、之ヲ拵上ゲルノデアリマス、是ハ計畫ヲ立テルニ付テ何モ疑ナイ事デス、之ヲ疑フナラバ疑フ方ニ、何カ他ニ譯ガアツテ疑フト云

フノデナケレバナラヌカラ、是レ以上ハ御答ヲ致シマセヌ、モウ一ツハ各行政官廳ガ、華府會議ノ結果金ノ分取リヲスル積リカ、ドンナ割合ニナツテ居ルカ、ソナ分取リヲスルト云フコトハ不都合デアラウト云フ御尋デアリマスガ、是ハ御尋ネノ方ガ間違テ居ルト思フ、私ノ申述ベタノハ、各官廳ガ分取リヲスルト云フコトヲ申上ダケコトハアリマセヌ、ソレカラ鐵道ノ財源ハ公債ニ俟ツコトニナツテ居ルト云フ御説デアリマスガ、先刻其事ハ申述ベテゴザイマス、鐵道ノ財源ハ公債ニ俟ツコトガ今ノ制度ニナツテ居リマス、併ナガラ多數ノ餘裕金ガ出來タナラバ、鐵道モ其餘裕ノ恩澤ヲ受ケルヤウニシタイト思フデ居リマス、併ナガラ是ハマダ決テ居ラヌカラシテ、今私ガドレタケト具體的ニ言明スルコトハ出來ヌト、荒川君ノ御尋ニ對シテ答ヘテアル、アナタノ御尋ハ少シ筋違デアルト思ヒマス、ソレカラ首相ノ何カ述ベラレタ事ニ付テ、唯今御尋ガアツタヤウデアリマスガ、是ハ私當席ニ詰メテ居リマスカラ、首相ノ言明ヲ聽キマセナカッタケレドモ、新聞ニ出テ居ル所ニ依レバ、首相ノ言明デ能ク解テ居ル、ソレヲ御覽下サレバ分ル、總理大臣ガ既ニ説明シテアルモノヲ、私ガ此處デ別段重テ御答スル必要ハナカラウト思フ、ドウカソレデ御諒承ヲ願ヒタイ

○金澤委員 私人申請事項質問シタ事ガ能ク御分リニナラナイデ、今ノ御答ガアツタト思フデ居リマスガ、何等カノ方法ト云フ——何等カノ方法ト云フ漠然トシタ方法ハ、大臣ノ御言葉トモ聽取レナイ、一體何等カノ方法ト云フノハドウ云フノデスカ、サウスルト案ガ無イ、考ガ無イト云フノデスカ、ソレカラ華府會議ノ結果得ル所ノ金ノ剩ルモノデモアレバト云フコトハ、大臣ガ言ハレタニ相違ナイノデアリマス、華府會議ノ話ハ、通信大臣モ此處ヘ來テ、鶴澤君ノ質問ニ答ヘテ居ル、ソレカラ教育ノ方ニ使フトカ、或ハ河川改修ノ方ヘ使フトカ産業發達ノ爲ニ使フテモ宜イト言ツテ、是ハ根本君ノ質問ニ對シテ、ソウ云フ剩タ金ガアレバ、早速ニ提案スル積リデアアルカト云フコトヲ聽キマシタ時分ニ、大臣ハサウ云フ金ガアレバ、早速提案スル積リデアアルト大層當テニナツテ居ルヤウナ御答デアッタト思フ、故ニ華府會議ハ未ダ御批准ニナラヌノデアリマスカラ、ソレヲ當テニシテ、サウシテ色々ノ多クノ畫策ニ使フト云フコトハ甚ダ宜クナイ、ソレカラ尙ホ果シテ軍備ノ制限ト云フコトニナラバ、戰時稅ト云フモノヲ國民力休養ヲ圖ルト云フノガ本筋ノモノデアツテ、ソレヲ金ガ剩タカラト云フテ、自由自在ニ外ノ方ヘ廻スト云フコトハ、餘リ國民ヲ侮辱シタコトニナル、ソレデスカ此金ヲ使用スルコトヲ當テニスルト云フコトハ、甚ダ間違デアル此鐵道網

ト同ジャウナ世ノ中ノ疑惑ヲ受ケルコトデアアルマイカ、此質問デス

○元田國務大臣 第一ノ點ハ、荒川君ノ再度ノ御質問ニ對テ、私御答シタノヲ以テ充分ナリト認メマスカラ御答致シマセヌ、ソレカラ金ガ剩タナラバ減税ニ向ケルガ相當デアール——是ハ御議論デス質問デハナイガ、此點ニ對スル政府ノ意見ハ、多分昨日豫算委員會ニ於キマシテ、總理大臣ニ對フル質問ガアデ答ヘラレテ居ルト思ヒマス、ソレヲ御覽下サッタナラバ分リマス、私ハ總理大臣ノ説明同様デアルト云フコトノ御答ヲ致スノデアリマス

○鵜澤委員 私ハ先日來數回大藏大臣ノ出席ヲ求メテ、此大敷設案ナルモノノ解決上ニ付キマシテ、我國ノ財政狀態ヲ確ル必要アルコトヲ請求シテ置イタ、然ルニ今日迄出席ガ一遍モナイノハ、甚ダ遺憾ニ存ズルデアリマス、今日質問ヲ打切ルト云フコトデアリマスカラ、是ハ異論ハアリマセヌガ、此討論ヲ致シマスニハ、尙ホ二三日アルノデアリマスカラ、此討論ニ入ルニ先タチマシテ、願クハ大藏大臣ノ出席ヲ求メテ、是等ノ財政上ノ疑點ヲ霽シタイト思ヒマスガ爲ニ、委員長ヨリ今一應大藏大臣ニ出席ヲ御要求サレマシテ、是非共御出席下サルコトニ御盡力ヲ願ヒタイト思フ、而シテ大臣ニシテ御出席下サル以上ニ於キマシテハ、討論ニ入ル前ニ、其一ツノ質問タケハ保留サレルコトニ御願致シテ置キマス

○富安委員長 質問ハ是デ終了致シマス、三日ニ討論ニ移リマス、鵜澤君ノ質問ハ、度々大藏大臣ニ紹介スルノミナラズ、内閣書記官長ニモ話シテ置タノデアリマシテ、書記官長モ成ベク取計ハウト云フコトデアリマシタケレドモ、今日貴族院ガアリマスカラ、繰合セガ付カヌドラウト思フト云フコトデアリマシタ、ドウゾ左様御承知ヲ願ヒマス、尙ホ唯今ノ御話ノ事ハ申シテ置キマス

○鵜澤委員 サウ云フ不深切ナコトデアレバソレデ宜シイ、斯ノ如キ大問題ヲ議スルニ、總理大臣大藏大臣ガ一度モ見ヘヌト云フノハ……

○富安委員長 是ニテ散會致シマス

午後一時十七分散會

大正十一年二月三日印刷

大正十一年二月四日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局